

VP-F2400/VP-F2400N

取扱説明書 詳細編

機能・操作方法など、本製品を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。

また、各種トラブルの解決方法や、お客様からのお問い合わせの多い項目の対処方法を説明しています。目的に応じて必要な章をお読みください。

本書では VP-F2400N のイラストを使用して説明しています。

Windows で印刷する

Windows を使用した、基本的な印刷の手順を説明しています。

印刷できる用紙

印刷できる用紙の種類と詳細な仕様を説明しています。

プリンター設定値を変更する

プリンタードライバー（Windows）や操作パネルから、プリンター固有の設定を変更する手順を説明しています。

オプションと消耗品

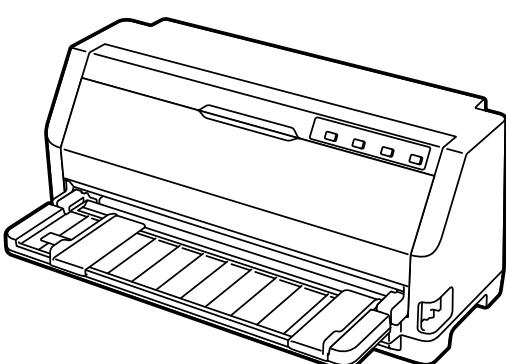
本製品で使用できるオプションや消耗品について説明しています。

困ったときは

困ったときの対処方法を説明しています。

付録

本体仕様、文字コード表などについて説明しています。



もくじ

マニュアルの見方	3	付録	77
マニュアルの種類と内容 ...	3	プリンターのお手入れと運搬 ...	77
マニュアルの使い方と情報の探し方 ...	3	プリンターの仕様 ...	79
マークの意味 ...	4	コード表 ...	85
マニュアル記載の前提 ...	4		
Windows 表記 ...	4		
給紙方法の呼称 ...	5		
商標 ...	5		
ご注意 ...	5		
Windows で印刷する	6		
プリンタードライバーの開き方 ...	6		
基本の印刷 ...	8		
設定項目 ...	9		
印刷の中止の仕方 ...	21		
プリンターの監視 ...	22		
プリンターの共有 ...	26		
プリンター接続先の設定 ...	32		
ソフトウェアの再インストール ...	34		
印刷できる用紙	39		
連続紙（連続複写紙） ...	39		
連続ラベル紙 ...	41		
単票紙（単票複写紙） ...	43		
ハガキ ...	44		
単票ラベル紙 ...	45		
封筒 ...	46		
ティアオフと微小送り ...	47		
プリンター設定値を変更する	49		
プリンター設定の方法 ...	49		
操作パネルからの設定 ...	50		
操作パネルからの設定を制限する（パネルロックアウトモード） ...	54		
双方向印刷の調整 ...	56		
16 進ダンプ印刷 ...	57		
オプションと消耗品	58		
オプションと消耗品一覧 ...	58		
困ったときは	59		
電源が入らない ...	59		
ランプが点灯していても印刷できない ...	59		
操作パネルのボタンを押しても動作しない ...	61		
紙送りがうまくいかない ...	61		
排紙が正しくできない ...	63		
印刷結果が画面表示と異なる ...	64		
印刷品質がよくない ...	67		
プリンタードライバーの使い方がわからない ...	69		
通信エラーが発生する ...	69		
EPSON ステータスモニタ 3 ...	70		
その他のトラブル ...	75		
どうしても解決しないときは ...	75		

マニュアルの見方

マニュアルの種類と内容

本製品には以下のマニュアルが用意されています。

- 取扱説明書 セットアップと使い方の概要編（紙マニュアル）

製品を安全に使用するための注意事項と、プリンターを使える状態にするための作業や給紙と排紙方法の説明、用紙詰まりの対処方法などを説明しています。

- 取扱説明書 詳細編（電子マニュアル）

本書です。Windowsからの印刷方法、使用できる用紙仕様、プリンタ一本体の設定に関する情報、オプション品や消耗品の情報、トラブルへの対処方法、製品仕様などを説明しています。

- ネットワークガイド（電子マニュアル、VP-F2400Nのみ）

管理者向けにプリンターをネットワークで使用するときの設定方法やトラブルへの対処方法を説明しています。

マニュアルの使い方と情報の探し方

電子マニュアルでは、探したい情報のキーワードから該当箇所を検索したり、しおりから直接ジャンプしたりすることができます。また、必要なページだけ印刷することもできます。ここでは、電子マニュアルをコンピューターの Adobe Reader X で開いた場合の使い方を説明します。

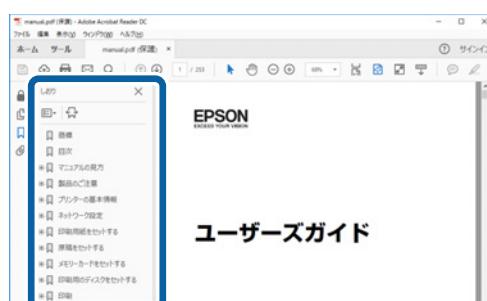
キーワードで検索する

[編集] メニューの [高度な検索] をクリックします。検索ボックスに探したい情報のキーワード（語句）を入力して、[検索] をクリックします。キーワードの該当箇所が一覧で表示されます。表示された文字列をクリックすると、該当ページにジャンプします。



しおりから直接ジャンプする

タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。[+] をクリックすると下の階層のタイトルが表示されます。ジャンプ前のページに戻りたいときは、キーボードで Alt キーを押したまま←キーを押します。



必要なページだけ印刷する

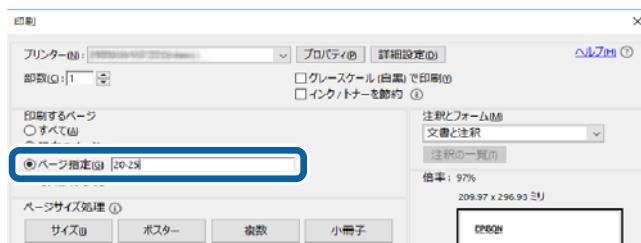
紙で読みたいページだけを抜き出して印刷できます。[ファイル] メニューの [印刷] をクリックし、[印刷するページ] の [ページ指定] で、印刷したいページを指定します。

- 連続したページの指定は、開始ページと終了ページの間にハイフンを入れます。

例：20-25

- 連続していない複数ページの指定は、ページをカンマで区切ります。

例：5,10,15



マークの意味

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それらのマークには次のような意味があります。

⚠️ 警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠️ 注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

❗️ 重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足説明や参考情報を記載しています。

☞ 関連した内容の参照ページを示しています。

マニュアル記載の前提

- プリンタードライバーの画面は、Windows 10 での表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- プリンターのイラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。
- プリンター画面の設定項目は一例です。機種や設定状況によって異なります。
- QR コードは専用アプリで読み取れます。
- 本書での手順内容は、Windows 10 での表示画面を元に記載しています。表示内容は機種や状況によって異なります。

Windows 表記

本書では、以下の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 11」「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」「Windows Server 2022」「Windows Server 2019」「Windows Server 2016」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 11 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 10 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版

- Microsoft Windows® 7 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2022 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2019 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2016 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system 日本語版
- Microsoft Windows Server® 2008 R2 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版

給紙方法の呼称

本書で説明する給紙方法と操作パネルおよびプリンタードライバー上の表記は以下のようになります。

給紙方法	プリンタードライバーの表記
単票紙を用紙ガイドから手差し給紙する	手差し
連続紙をプッシュトラクターから給紙する	トラクター

商標

- EPSON ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe、Reader は Adobe (アドビ) の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。
- QR コードは (株) デンソーウェーブの登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に閑わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

Windowsで印刷する

プリンタードライバーの開き方

印刷に関する各種設定はプリンタードライバー画面で変更します。ドライバーの開き方にはアプリケーションソフトから開く方法とコンピューターのコントロールパネルから開く方法があります。

アプリケーションソフトから開く方法は以下をご覧ください。

☞ 本書 8 ページ 「基本の印刷」

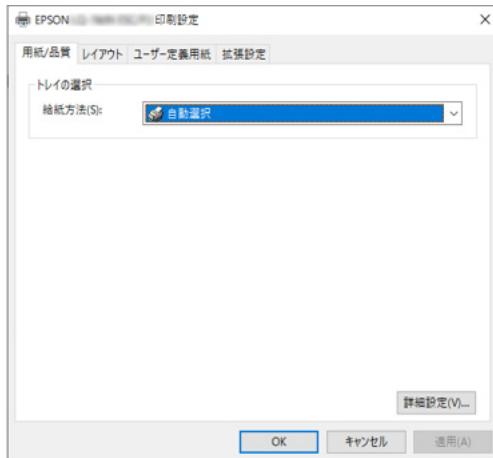
コントロールパネルからプリンタードライバーを開く方法には 2 通りあります。開き方によって設定できる項目が異なります。

コントロールパネルから表示して設定を変更すると、全てのアプリケーションソフトに設定が反映されます。

コントロールパネルからの表示方法

スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] または [プリンターのプロパティ] を選択します。

[印刷設定] 画面では、印刷の基本的な設定（プリンタードライバーの設定）を行います。



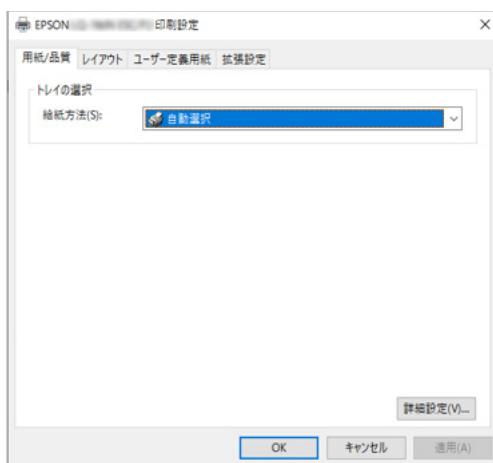
[プロパティ] / [プリンターのプロパティ] 画面では、Windows のプリンター使用環境の設定、印刷の基本的な設定、ユーティリティーソフトの起動ができます。



基本の印刷

(参考) アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

- 1 印刷するファイルを開きます。
プリンターに用紙がセットされていないときは、セットしてください。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] (または [プリント] など) を選択します。
- 3 プリンターを選択します。
- 4 [プロパティ] (または [詳細設定] など) をクリックして、プリンタードライバー (詳細な印刷設定) の画面を表示します。



- 5 必要に応じて設定を変更します。
詳細はプリンタードライバーの設定項目の説明をご覧ください。
☞ 本書 9 ページ 「設定項目」
- 6 [OK] をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。
- 7 [印刷] をクリックします。

設定項目

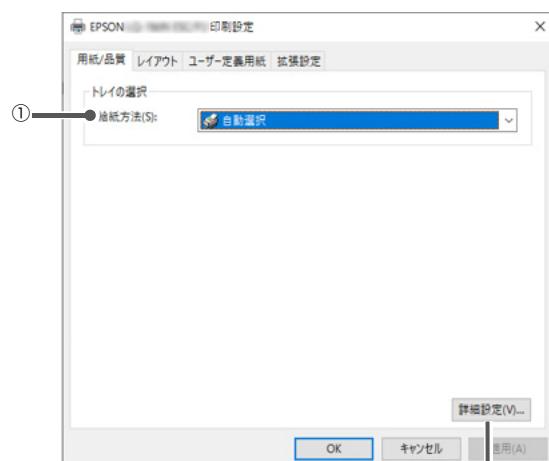
印刷を実行する前に、用紙サイズや給紙方法などのプリンター固有の機能をプリンタードライバーの【印刷設定】画面で設定します。本プリンタードライバーでは、用紙のサイズ以外にグラフィックの解像度、印字品質を設定できます。

用紙サイズと給紙方法

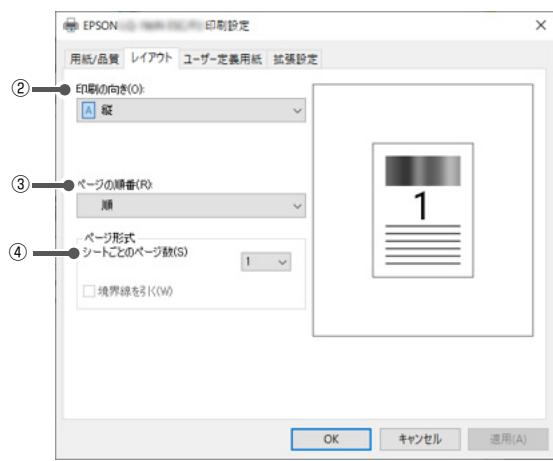
用紙サイズや給紙方法の設定は、次の画面で行います。

お使いのOSによって画面イメージは異なりますが、同じ機能です。各項目の説明は次ページ以降を参照してください。

【用紙 / 品質】画面

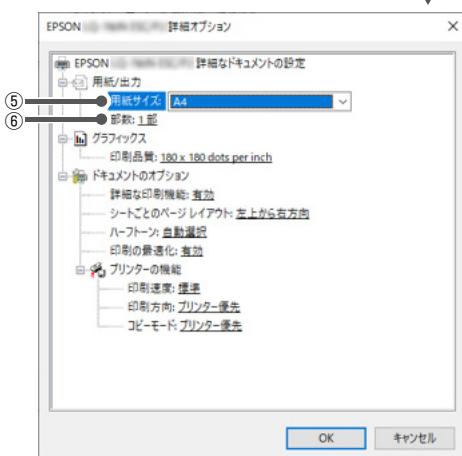


【レイアウト】画面

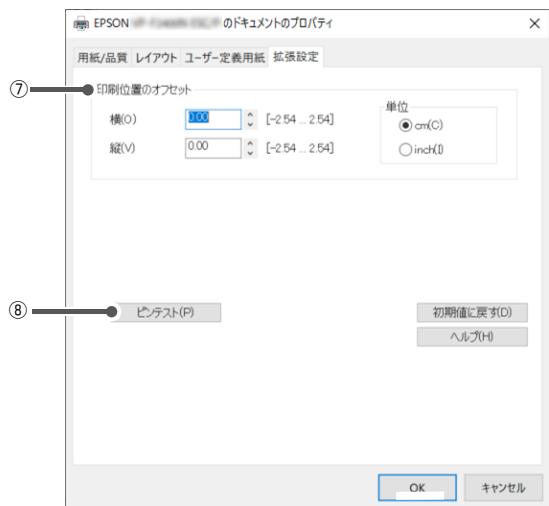


クリックして表示します

【詳細オプション】画面



[拡張設定] 画面



①給紙方法

用紙の給紙方法（装置）を選択します。給紙方法一覧から、選択する給紙方法をクリックします。

手差し	単票紙をプリンターの用紙ガイドから手差し給紙するときに選択します。
トラクター	プッシュトラクターを使用して連続紙を給紙するときに選択します。
自動選択	[プリンター] フォルダーでのプリンタードライバーで設定されている給紙方法に従います。



給紙方法を【自動選択】に設定して、プッシュトラクターから連続紙を給紙するときは、【デバイスの設定】ダイアログボックスの【トラクター】で使用する用紙サイズを指定してください。
【デバイスの設定】ダイアログボックスは、【デバイスとプリンター】フォルダーで本製品のアイコンを右クリックして、【プリンターのプロパティ】をクリックすると表示されます。

②印刷の向き

印刷する方向を縦・横のどちらかをクリックして選択します。

使用するアプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフトの設定が優先されます。

③ページの順序

印刷するページの順序を選択します。

順	最初のページから順番に印刷します。
逆	最後のページから順番に印刷します。

④シートごとのページ数

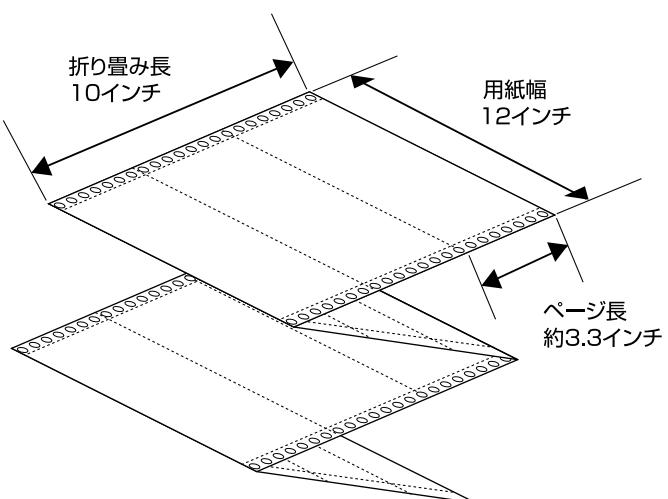
1枚の用紙に何ページ分を印刷するかを指定します。たとえば、1を指定すると、1枚の用紙に1ページが印刷され、2を指定すると1枚の用紙に2ページ分が並べて印刷されます。

⑤用紙サイズ

アプリケーションソフトで設定した印刷データの用紙サイズを選択します。作成した文書サイズとプリンタードライバー上の用紙サイズは、必ず一致させてください。サイズが異なる場合、アプリケーションソフトによっては、間違ったサイズで印刷されることがあります。

参考

- 「連続紙 12×3 1/3inch」とは、以下の状態のことを指します。



- 上記の選択肢は「ページ長が約3.3inch」であることを示しますので、用紙の折り畳み長や、折り畳み枚数の単位が異なっても設定できます。
- 「連続紙 12×3 2/3inch」などの帯分数は、「3 + 2/3inch」のページ長であることを示します。
- 印刷したい連続紙の用紙サイズ（用紙幅）が登録されていないときは、用紙長が同じものを選択してください。同じものがない場合は、ユーザー定義サイズで登録してください。
☞ 本書19ページ「任意の用紙サイズを登録するには」
- 4inch未満で折り畳まれた連続紙を使用すると紙送り精度に影響します。
連続紙のページ長が4inch未満のときは、複数ページごとに折り畳まれ、折り畳み長が4inch以上の連続紙を使用してください。
- [用紙サイズ]リストにないサイズは、ユーザー定義サイズとして登録することができます。
☞ 本書19ページ「任意の用紙サイズを登録するには」

⑥部数

印刷する部数を指定します。2部以上印刷するときは、部単位で印刷するかどうかを指定できます。部単位で印刷する場合は、1ページ目から最終ページまでを1部単位にまとめて印刷します。部単位で印刷しない場合は、ページごとに部数分ずつ印刷します。

⑦印刷位置のオフセット

印刷開始位置を設定します。通常は、お使いのアプリケーションソフトのマージン設定（余白の設定）で調整してください。アプリケーションソフトで設定できないときなどはこの機能をお使いください。

オフセットによって印字推奨領域からはみ出したデータは印刷されません。

横	横方向の印刷開始位置を指定します。マイナス値は左方向、プラス値は右方向にオフセットします。 設定可能範囲は -2.54cm (-1.00inch) から 2.54cm (1.00inch) です。
縦	縦方向の印刷開始位置を指定します。マイナス値は上方向、プラス値は下方向にオフセットします。 設定可能範囲は -2.54cm (-1.00inch) から 2.54cm (1.00inch) です。
単位	上記の入力値の単位を cm または inch のどちらかに選択できます。

入力値をプリンタードライバーをインストールした直後の設定値に戻すときは【初期値に戻す】をクリックします。

⑧ピンテスト

プリントヘッドのピンが折れていると、印刷がかすれたり、スジが入ったりします。印刷品質に問題があるときはピンテストを実施してピンの状態を確認してください。

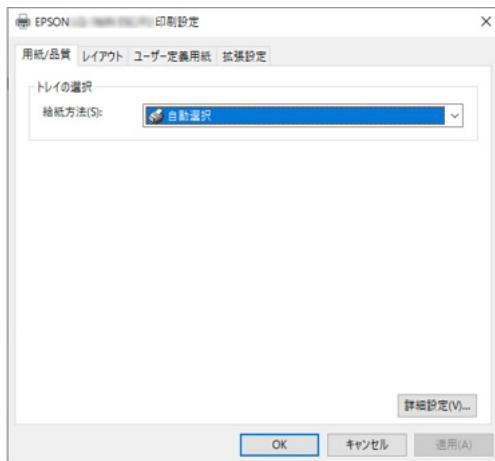
☞ 本書 67 ページ 「印刷品質がよくない」

グラフィックと印刷品質

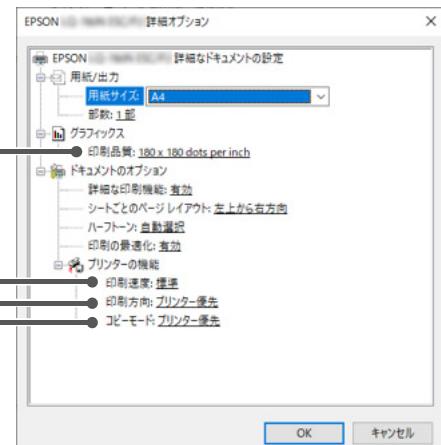
グラフィックイメージの印刷に関する設定は、次の画面で行います。

お使いのOSによって画面イメージは異なりますが、同じ機能です。

【用紙 / 品質】画面



【詳細オプション】画面



①[グラフィックス]-[印刷品質]

グラフィックイメージの出力解像度（細かさ）を選択します。

解像度は、水平解像度 × 垂直解像度で示しています。解像度は dpi* で表し、数字が大きくなるほど解像度は高くなります。

一般に解像度が高い方が高品質のグラフィックを印刷できますが、印刷時間は長くなります。

*dpi (Dot Per Inch) : 1 インチ当たりのドット数

②[プリンターの機能]-[印刷速度]

「プリンター優先」「標準」「高速」のいずれかを選択します。「高速」印刷よりも「標準」印刷の方が表現力のある高品質な印刷結果になりますが、印刷時間は長くなります。「プリンター優先」はプリンターの操作パネルの設定に従います。

③[プリンターの機能]-[印刷方向]

「プリンター優先」「双方向」「单方向」のいずれかを選択します。「双方向」印刷は「单方向」印刷よりも文字の高速印刷に適していますが、縦方向の線がずれることがあります。「プリンター優先」はプリンターに保存されている設定を使用します。

④コピーモード

「プリンター優先」「オフ」「オン」のいずれかを選択します。

「オン」を選択すると印字濃度を濃くして印字できますが、印字速度は遅くなります。複写紙などへ印刷する場合は「オン」を選択してください。

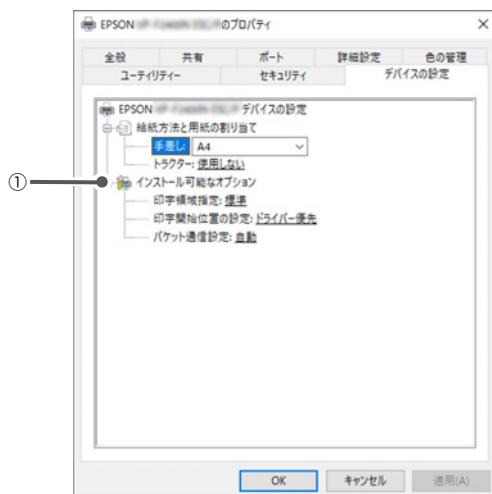
「オフ」を選択すると通常の印字濃度で印字します。「プリンター優先」はプリンターに保存されている複写モード設定を使用します。

インストール可能なオプション

全ての印刷に共通な設定は、次の【プロパティ】 / 【プリンターのプロパティ】画面で行います。

お使いのOSによって画面イメージは異なりますが、同じ機能です。

【デバイスの設定】画面



①インストール可能なオプション

全ての印刷に共通な各種設定ができます。

印字領域指定	標準	エプソンドットインパクトプリンターの標準的な印字領域にて印刷します。通常はこの設定で使用します。
	最大	プリンターで印刷できる最大の印字領域に印刷します。用紙の種類によっては「標準」と変わらないことがあります。
印字開始位置の設定	ドライバー優先	用紙ごとにプリンタードライバーで設定されている位置から印刷します。プリンターの操作パネルから設定した印字開始位置は無効になります。 通常はこの設定で使用します。
	プリンター優先	プリンターの操作パネルで設定した位置から印刷します。プリンタードライバーで設定されている印字開始位置は無効になります。 プリンターの設定値で印刷したいときに選択します。
パケット通信設定	自動	プリンターのパケット通信設定が「自動」のときに選択します。
	オフ	プリンターのパケット通信設定が「オフ」のときに選択します。



【参考】 [パケット通信設定] は、通常、変更する必要はありません。プリンターのパケット通信設定を変更したときのみ、その設定と合わせてください。設定が異なると、正常に印刷されないことがあります。

双方向印刷の調整

双方向印刷を行う場合、縦方向の線がずれることができます。縦方向の線の調整は、次の画面で行います。

[ユーティリティー] 画面



① Bi-D 調整ユーティリティー

Bi-D 調整ユーティリティーでは、縦方向の線のずれを調整できます。Bi-D 調整をするには、以下の手順に従ってください。

!重要

- 調整パターンの印刷中はプリンターの電源を切らないでください。誤った設定がプリンターに保存される可能性があります。調整の途中でプリンターの電源を切ってしまったときは、Bi-D 調整を初めからやり直してください。
- プリンターの状態が準備完了になっていることを確認してから、Bi-D 調整を開始してください。

参考

Bi-D 調整は操作パネルから行うこともできます。

☞ 本書 56 ページ 「双方向印刷の調整」

1

用紙をセットします。

以下のサイズの用紙を使ってください。

A3 単票紙、または用紙幅 294.6mm (11.6 インチ) 以上の連続紙

☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル) - 「給紙と排紙」 - 「連続紙の給紙と排紙」

参考

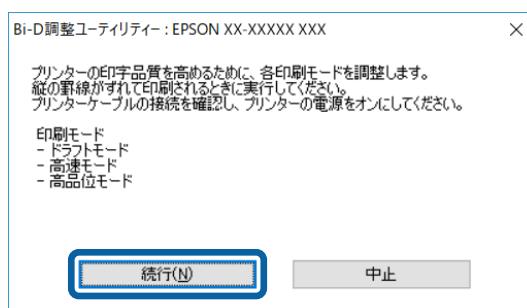
単票紙を使用した場合は、改ページ直後の印刷データ（調整パターン）に誤りを生じるおそれがあります。連続紙による印刷をお勧めします。

単票紙は 3 枚以上用意してください。

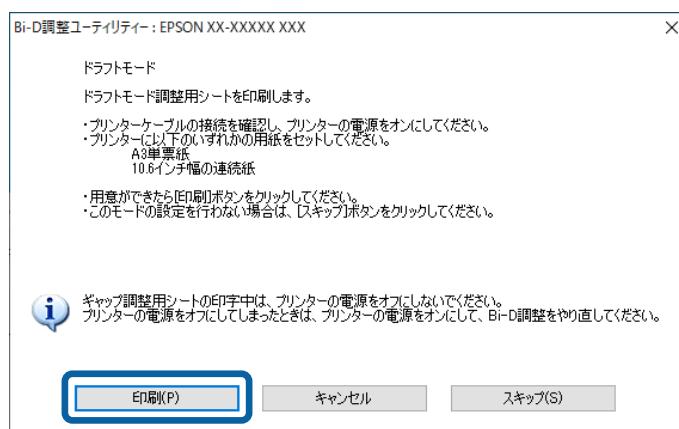
2

[Bi-D 調整ユーティリティー] アイコンをクリックして、[Bi-D 調整] 画面を表示します。

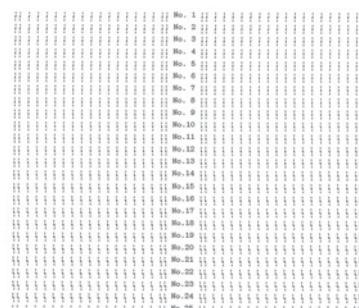
3 [続行] をクリックします。



4 [印刷] をクリックします。プリンターから調整パターンが印刷されます。
調整パターンはモードごとに 3 種類あります。



参考 以下は調整パターンの印刷結果例です。

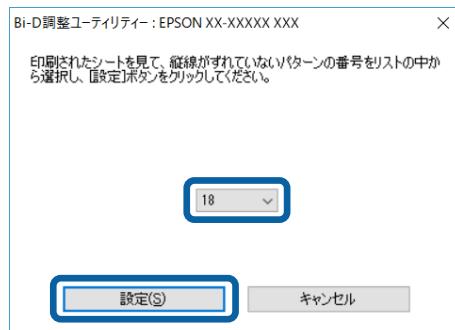


OK

NG

-
- 5** 調整パターンを見て、縦方向の最適な線を判断します。[Bi-D調整ユーティリティー]画面で、対応する線番号を選択し、[設定]をクリックします。

選択した調整パターンがプリンターに設定されます。



- 6** 4から5を繰り返し、全てのモード（ドラフト、高速、高品位）のBi-D調整を行います。

プリンターの設定

プリンターの各種設定は、次の画面で行います。

[ユーティリティー] 画面



①プリンター設定ユーティリティー

プリンターの現在の設定を表示したり変更したりできます。設定内容をファイルに保存することもできます。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。



!重要

- Windowsで印刷をする場合はプリンターの設定を変更する必要はありません。変更した場合、思い通りの印刷ができないことがあります。
- プリンターの状態が準備完了になっていることを確認してから、プリンターの設定をしてください。

参考

操作パネルからはプリンターの設定の全項目が設定できます。設定項目の詳細については以下を参照してください。
☞ 本書 51 ページ 「設定項目」

任意の用紙サイズを登録するには

[用紙サイズ] リストにあらかじめ用意されていない用紙サイズを [ユーザー定義サイズ] として独自に登録することができます。



使用頻度の高い用紙サイズはあらかじめ定義されています。ユーザー定義サイズとして用紙登録する前に、適合する用紙サイズがないことをご確認ください。

1

プリンタードライバーの [ユーザー定義用紙] 画面で用紙情報を入力します。



用紙名	登録したい用紙の名称を入力します。31文字まで入力できます。 プリンタードライバーにあらかじめ登録されている用紙名やすでにユーザー定義用紙として登録済みの用紙名は登録できません。
単位	[用紙サイズ]、[余白] の値の単位を選択します。
用紙サイズ	[用紙] の表示欄で選択されている用紙の大きさが表示されます。新しく登録したい用紙の大きさを設定します。 入力できる範囲は 2.54cm (1.00inch) から、本製品で印刷できる最大用紙サイズまでです。
余白	通常は設定不要です。 [用紙] の表示欄で選択されている用紙の余白が表示されます。新しく登録したい用紙の余白を設定します。 [右余白] と [左余白] の合計が用紙の幅未満になるように設定します。 [上余白] と [下余白] の合計が用紙の高さ未満になるように設定します。

2

[用紙の保存] をクリックします。

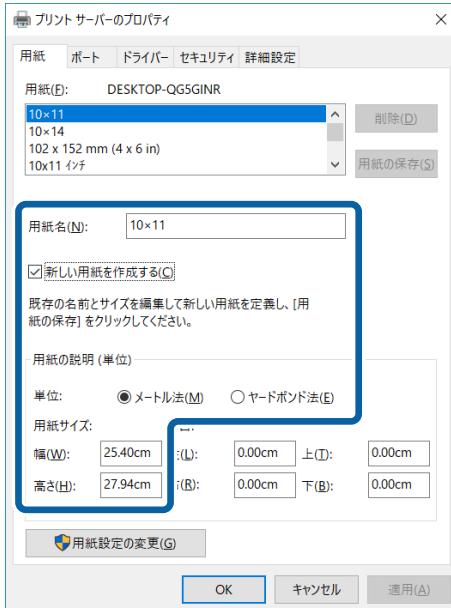
3

[OK] をクリックします。

任意の用紙サイズが登録され、以降は [用紙サイズ] リストから選択できるようになります。

下記の手順でもユーザー定義サイズを登録できます。

- 1 スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンター] の順に選択し、本製品のアイコンを選択してから [プリントサーバー プロパティ] をクリックします。
- 2 [新しい用紙を作成する] をチェックしてから、用紙の情報を入力します。



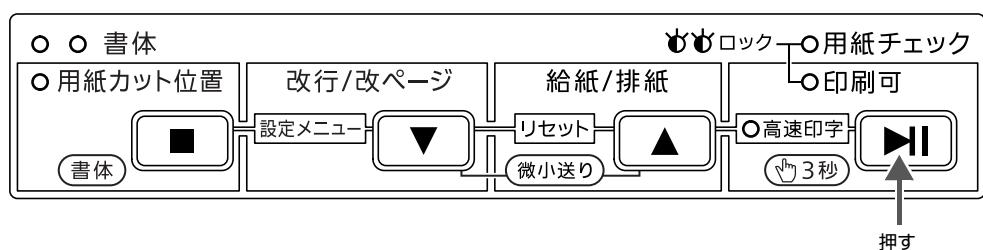
入力内容は、プリンタードライバーの [ユーザー定義用紙] 画面での入力と同じです。

- 3 [OK] をクリックします。
任意の用紙サイズが登録され、以降は [用紙サイズ] リストから選択できるようになります。

印刷の中止の仕方

印刷は以下の手順で中止できます。

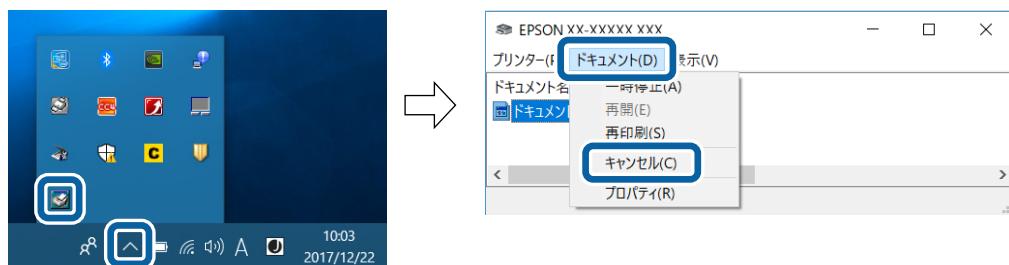
- 1 プリンターの [▶II] ボタンを押します。
[印刷可] ランプが消灯し、印刷不可状態になります。



(参考)

コンピューター上の印刷処理が続いているときは、以下の方法で削除します。

- ① 画面右下の▲をクリックして、プリンターアイコンをクリックします。
- ② 削除する印刷データをクリックして [ドキュメント] メニューの [印刷中止] または [キャンセル] をクリックします。



全ての印刷を中止するときは、[プリンター] メニューの [すべてのドキュメントの取り消し] をクリックします。



- 2 プリンターの電源を切ります。

プリンター内に残っていた未印刷のデータが消去されます。

プリンターの監視

EPSON ステータスモニタ 3 は、プリンターの状態をコンピューター上で監視（確認）できるユーティリティーです。ソフトウェアディスクからインストールできます。

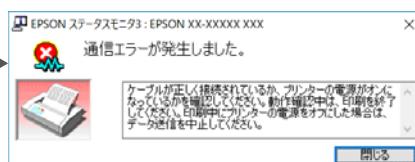


推奨ケーブル以外のケーブル、プリンターカッ替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクター（ハードウェアキーなど）を、コンピューターとプリンターの間に装着すると、双方通信やデータ転送が正常にできないことがあります。

プリンターの状態を表示します

[EPSON ステータスモニタ 3] 画面

プリンターの状態をコンピューターのモニター上で知ることができます。



EPSON ステータスモニタ 3 の画面を開きます

[ユーティリティー] 画面



タスクバー

タスクバーの呼び出しアイコンから EPSON ステータスモニタ 3 を開くことができます。



タスクバーの呼び出しアイコンから、モニターの設定画面を開くことができます。

動作環境を設定します

[モニターの設定] 画面

どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSON ステータスモニタ3の動作環境を設定することができます。



Windows をご使用時の制限事項

リモートデスクトップ機能^{*}を利用している状態で、移動先のコンピューターから、そのコンピューターに直接接続されたプリンターへ印刷する場合、EPSON ステータスモニタ 3 がインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

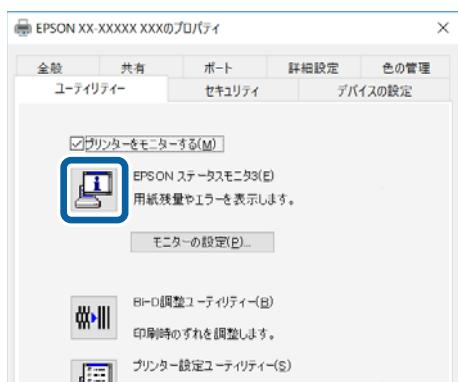
* リモートデスクトップ機能：移動先のモバイルコンピューターなどからオフィスネットワーク内のコンピューター上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能

プリンターの状態を監視するには

EPSON ステータスモニタ 3 でプリンターの状態を確認するためには、以下のいずれかの方法で EPSON ステータスモニタ 3 を起動します。

[方法 1]

- 1 スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンター] の順に選択し、本製品のアイコンを右クリックして [プリンターのプロパティ] をクリックします。
- 2 [ユーティリティー] タブの [EPSON ステータスモニタ 3] アイコンをクリックします。



アプリケーションソフトのメニューからでは、EPSON ステータスモニタ 3 は起動できません。

[方法 2]

タスクバーの EPSON ステータスモニタ 3 の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、アイコンを右クリックしてプリンタ名をクリックします。

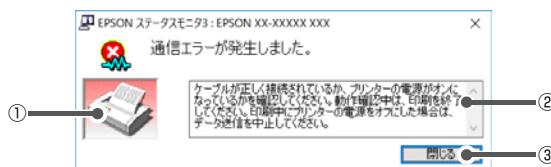


呼び出しアイコンは、呼び出しアイコンの設定をすることでタスクバーに表示されるようになります。初期設定では表示されません。

☞ 本書 24 ページ 「モニター（監視）の設定」

[EPSON ステータスモニタ 3]画面

プリンターの状態を表示します。



①プリンター

プリンターの状態をグラフィックで表示します。

②メッセージ

プリンターの状態やエラー発生時の解決策などを表示します。

③【閉じる】

ウィンドウを閉じます。

モニター(監視)の設定

EPSON ステータスモニタ 3 のモニター機能を設定します。どのような状態を画面表示するか、ブザー音通知するか、共有プリンターを監視するかなどを設定できます。

以下のいずれかの方法で [モニターの設定] 画面を開いて、各項目を設定してください。

[方法 1]

1 スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択し、本製品のアイコンを右クリックして [プリンターのプロパティ] をクリックします。

2 [ユーティリティー] タブの [モニターの設定] をクリックします。



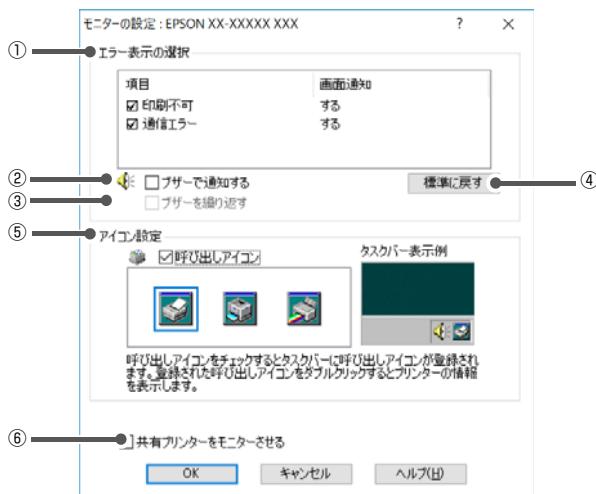
[方法 2]

タスクバーの EPSON ステータスモニタ 3 の呼び出しアイコンを右クリックして、[モニターの設定] をクリックします。



呼び出しアイコンは、呼び出しアイコンの設定をすることでタスクバーに表示されるようになります。初期設定では表示されません。次項を参照して設定してください。

[モニターの設定]画面



①エラー表示の選択

どのようなエラー状態のときに画面通知するかを選択します。チェックを付けたエラーが発生すると、ポップアップウィンドウが現れ対処方法が表示されます。

②ブザーで通知する

チェックを付けると、エラー発生時にブザー音でも通知します。



お使いのコンピューターにサウンド機能がない場合、ブザー音通知機能は使用できません。

③ブザーを繰り返す

チェックを付けると、エラー発生時にブザー音を繰り返します。

④[標準に戻す]

[エラー表示の選択] を標準（初期）設定に戻します。

⑤アイコン設定

【呼び出しアイコン】をクリックしてチェックを付けると、EPSON ステータスマニタ 3 の呼び出しアイコンをタスクバーに表示します。表示するアイコンは、お使いのプリンターに合わせてクリックして選択できます。



タスクバーに設定したアイコンを右クリックすると【モニターの設定】画面および【EPSON ステータスマニタ 3】画面を開くことができます。

⑥共有プリンターをモニターさせる

ほかのコンピューター（クライアント）から共有プリンターをモニターさせるかどうか選択できます。

☞ 本書 29 ページ 「クライアントの設定」



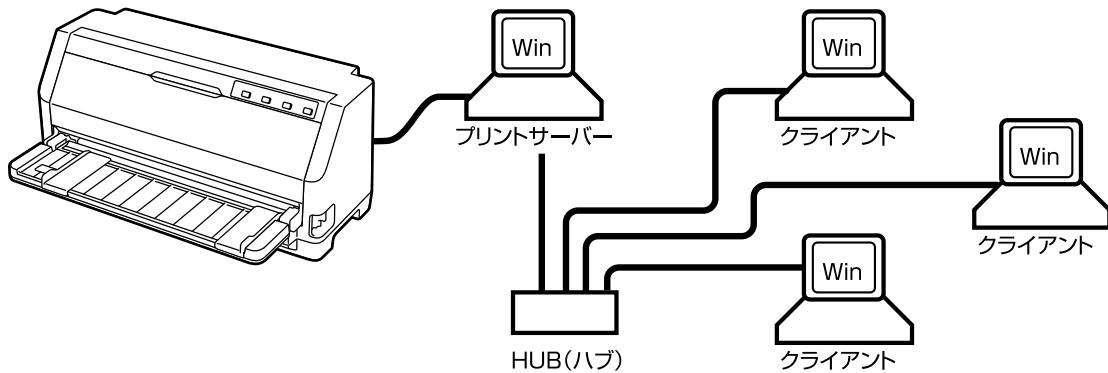
- 【共有プリンターをモニターさせる】の設定は、管理者権限のあるユーザー（Administrator）で設定してください。
- 1 台のコンピューターに複数ユーザーが同時にログインしている環境で、プリンターの監視が同時に行われたとき、通信エラーメッセージが表示されることがあります。

【共有プリンターをモニターさせる】の設定を変更すると、【ユーザー制御アカウント】画面が表示されます。【はい】をクリックします。

プリンターの共有

Windows の標準ネットワーク環境でプリンターを共有する方法を説明します。

Windows のネットワーク環境では、コンピューターに直接接続したプリンターを、ほかのコンピューターから共有することができます。特別なネットワークインターフェイスカードやプリントサーバー機器を使用しないで、Windows の標準ネットワーク機能を利用します。この接続方法をピアトゥピア接続と呼びます。



プリンターを直接接続するコンピューターは、プリンターの共有を許可するプリントサーバーの役割をはたします。ほかのコンピューターはプリントサーバーに印刷許可を受けるクライアントになります。クライアントは、プリントサーバーを経由してプリンターを共有することになります。

Windows のバージョンとアクセス権によって、ネットワークプリンターの設定方法（プリンタードライバーのインストール方法）が異なります。

ここでは、プリンターを共有させるためのプリントサーバーの設定方法を説明します。お使いの Windows に応じた設定手順に従ってください。

☞ 本書 27 ページ 「プリントサーバーの設定」

クライアントの設定方法については、以下のページを参照してください。

☞ 本書 29 ページ 「クライアントの設定」

参考

- ・ プリンター共有の設定方法は、ネットワーク環境が構築されていること、プリントサーバーとクライアントとなるコンピューターが同一ネットワーク管理下にあること、プリンターを使用する全てのコンピューターにプリンタードライバーがインストールされていることが前提となります。
- ・ 画面は Microsoft ネットワークの場合です。
- ・ 共有プリンターに印刷を実行して通信エラーが発生する場合は、[ユーティリティ] 画面で [プリンターをモニターする] のチェックを外します。この場合、EPSON ステータスマニタ 3 は使用できません。
- ・ ルーターを越えた共有プリンターに接続している場合の印刷時のエラー・ワーニングの通知機能は、ルーターの設定によっては利用できないことがあります。

プリントサーバーの設定

プリンターを共有させるための設定をプリントサーバー側で行います。

1 スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。

2 本製品のアイコンを右クリックして [共有] をクリックします。

本製品のアイコンを右クリックして、[プリンターのプロパティ] をクリックし、[共有] タブをクリックします。



参考 [共有] タブの [共有オプションの変更] をクリックし、[共有名] を入力できるようにしてください。



3 [このプリンターを共有する] を選択し、[共有名] を入力し、[OK] をクリックします。



参考

- 管理者権限のあるユーザー（Administrator）でログインし、プリンター共有を設定してください。
- 共有名に□（スペース）やー（ハイフン）を使用するとエラーの原因になります。
- [ほかのバージョンの Windows のドライバー] / [ドライバー] で追加ドライバーの設定をしないでください。サーバーとクライアントの OS およびアーキテクチャーが異なる場合は、追加ドライバーをインストールできません。

参考

Windows ファイアウォールを有効にした状態で、ファイルとプリンターの共有を行う場合は、以下の設定を行ってください。

- スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [Windows Defender ファイアウォール] の順にクリックします。
- 左側のウィンドウの [Windows Defender ファイアウォールの有効化または無効化] をクリックして、[許可されたアプリの一覧にあるアプリも含め、すべての着信接続をブロックする] のチェックが外れていることを確認して、[OK] をクリックします。
- 左側のウィンドウの [Windows Defender ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可] をクリックします。 [ファイルとプリンターの共有] にチェックして [OK] をクリックします。

次にクライアント側の設定をします。

☞ 本書 29 ページ 「クライアントの設定」

クライアントの設定

サーバー側の設定が終了したら、続いてクライアント側の設定を行います。お使いのOSによって作業が異なります。

！重要 クライアントにプリンタードライバーがインストールされていないときは、プリンタードライバーをインストールしてから設定してください。

参考 管理者権限のあるユーザー（Administrator）でログインする必要があります。

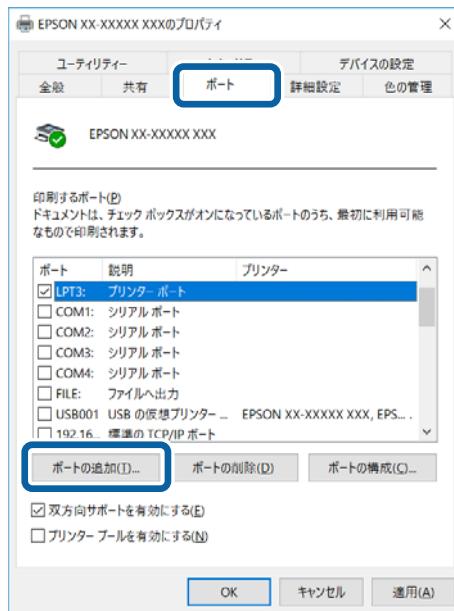
クライアントにインストールされているプリンタードライバーのプロパティからプリンターの接続先をサーバーのプリンターに変更します。「印刷するポート」でネットワーク上のパスを指定したポートを追加し、そのポートに変更します。

1 スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。

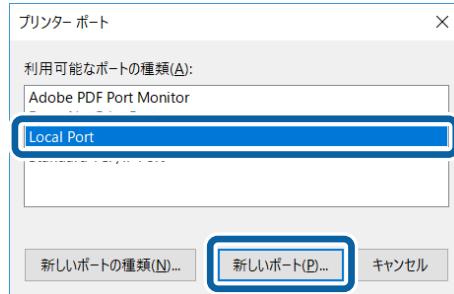
2 設定を変更するプリンターのアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。



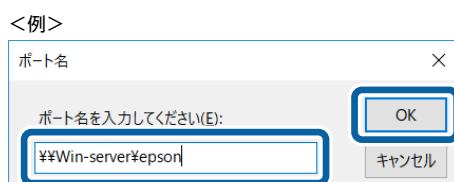
3 [ポート] タブをクリックして [ポートの追加] をクリックします。



4 [プリンターポート] 画面が表示されたら、[Local Port] を選択して [新しいポート] をクリックします。



5 ポート名を以下のように入力して [OK] をクリックします。
¥¥目的のプリンターが接続されたコンピューター名¥共有プリンター名



6 [プリンターポート] 画面に戻りますので、[閉じる] をクリックします。

7 ポートに設定した名前が追加され、選択されていることを確認してから [OK] をクリックします。



プリンター接続先の設定

プリンターを接続しているコンピューター側のポートを、必要に応じて追加または変更できます。パラレルインターフェイスケーブルで接続している場合は、プリンタードライバーをインストールしたままの設定で使用できますので変更は不要です。



参考 プリンターの接続先を変更すると、プリンターの機能設定が変更されることがあります。プリンターの接続先を変更したときは、必ず各機能の設定を確認してください。

- 1 スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンター] の順に選択します。

- 2 設定を変更するプリンターのアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。



- 3 [ポート] タブをクリックして設定を変更します。
変更後 [OK] をクリックすると設定は終了です。



参考 ここで説明する以外の項目については、通常設定変更の必要はありません。

①印刷するポート

プリンターを接続したポート（インターフェイス）を選択します。表示されるポートの種類は、ご利用のコンピューターによって異なります。パラレルインターフェイスケーブルをコンピューターのポートに接続した場合は、LPT1 の設定でご使用ください。

LPT	標準パラレルプリンターポートに接続している場合は、この中の LPT1 を選択します。
USBx	USB ポートです。USB インターフェイスケーブルで接続した場合に選択します（最後の x には数字が表示されます）。
FILE	印刷データをプリンターではなくファイルに出力します。
¥¥サーバー名 ¥プリンターネームなど	ネットワーク上のパスを指定したポートです。パスによって指定されたネットワークプリンターに出力します。② [ポートの追加] から新しく登録することができます。

②[ポートの追加]

新しいポートを追加したり、新しいネットワークプリンターを指定したりするときにクリックします。
新しいネットワークバスの登録は以下の手順で行います。

① [ポートの追加] をクリックします。

② [プリンターポート] 画面が表示されたら、[Local Port] を選択して [新しいポート] をクリックします。

③ ポート名を以下のように入力して [OK] をクリックします。

¥¥目的のプリンターを接続しているコンピューター名¥共有プリンターネーム

④ [プリンターポート] 画面に戻りますので [閉じる] をクリックします。

③[ポートの削除]

ポートの一覧からポートを削除するときにクリックします。

ソフトウェアの再インストール

プリンタードライバーを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンターソフトウェアを削除（アンインストール）する必要があります。



管理者権限のあるユーザーでログインし、ソフトウェアを削除してください。

プリンターソフトウェアの削除

プリンタードライバーと EPSON ステータスモニタ 3 の削除



EPSON ステータスモニタ 3 を複数のユーザーで使用している環境で、EPSON ステータスモニタ 3 を削除する場合は、全てのユーザー環境において【呼び出しアイコン】の設定をオフ（チェックなし）にしてから削除してください。

☞ 本書 24 ページ 「モニター（監視）の設定」

- 1 起動しているアプリケーションソフトを全て終了します。
- 2 Windows の【スタート】メニュー / 【スタート】画面から【コントロールパネル】を開きます。
スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] の順に選択します。
- 3 [プログラムのアンインストール] / [プログラムの追加と削除] を開きます。
[プログラムのアンインストール] をクリックします。

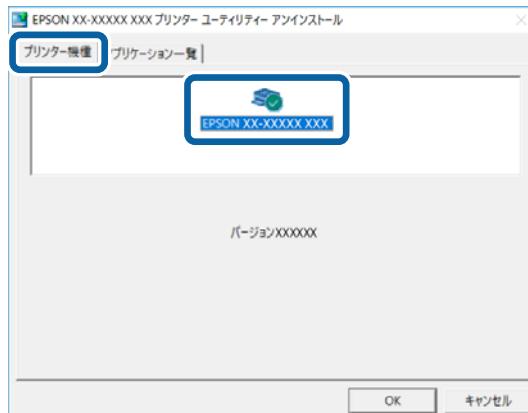


4 削除するソフトウェアを選択して [アンインストールと変更] / [変更と削除]（または [追加と削除]）をクリックします。

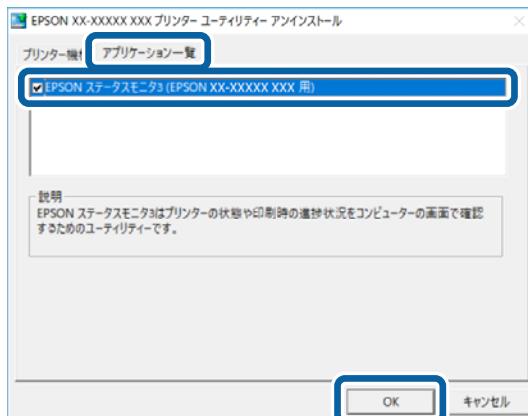
[EPSON VP-XXXXXX ESC/P プリンターアイリティーアンインストール] - [アンインストールと変更] の順にクリックします。



5 [プリンター機種] タブをクリックし、削除するプリンターのアイコンを選択します。

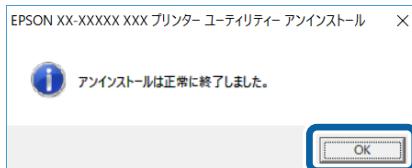


6 [アプリケーション一覧] タブをクリックし、[EPSON ステータスマニタ 3 (EPSON VP-XXXXXX ESC/P 用)] にチェックが付いていることを確認して [OK] をクリックします。



7 画面の指示に従って作業を進めます。

- 8 終了のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。



参考 プリンタードライバーを再インストールする場合は、コンピューターを再起動してください。

EPSON ステータスモニタ 3 のみの削除

- 1 起動しているアプリケーションソフトを全て終了します。

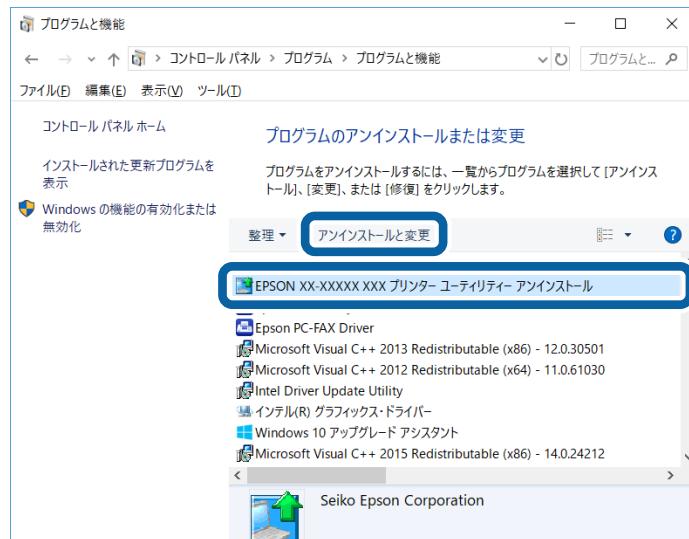
- 2 Windows の [スタート] メニュー / [スタート] 画面から [コントロールパネル] を開きます。
スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] の順に選択します。

- 3 [プログラムのアンインストール] / [プログラムの追加と削除] を開きます。
[プログラムのアンインストール] をクリックします。

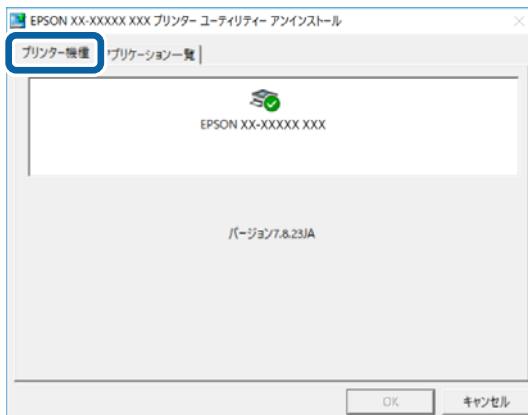


- 4 削除するソフトウェアを選択して [アンインストールと変更] / [変更と削除] (または [追加と削除]) をクリックします。

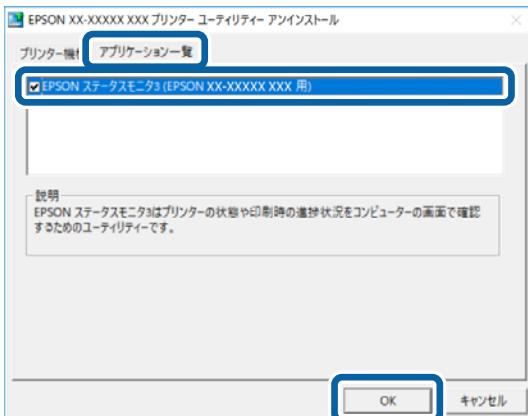
[EPSON VP-XXXXXX ESC/P プリンターコーディリティーアンインストール] - [アンインストールと変更] の順にクリックします。



5 [プリンター機種] タブをクリックし、余白部分をクリックして何も選択されていない状態にします。

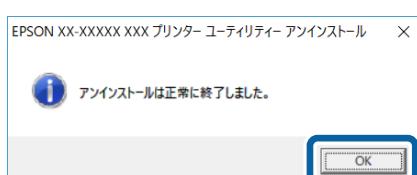


6 [アプリケーション一覧] タブをクリックし、[EPSON ステータスマニタ 3 (EPSON VP-XXXXXX ESC/P 用)] にチェックが付いていることを確認して [OK] をクリックします。



7 画面の指示に従って作業を進めます。

8 終了のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。



参考 プリンターソフトウェアを再インストールする場合は、コンピューターを再起動してください。

最新プリンタードライバーの入手方法

弊社プリンタードライバーは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。プリンタードライバーのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新のプリンタードライバーは、エプソンのウェブサイトからダウンロードできます。

www.epson.jp

印刷できる用紙

本製品では、一般的な連続紙や単票紙のほかに、複写紙やハガキ、ラベルなどに印刷ができます。印刷できる用紙仕様を詳しく説明します。また、使用できない用紙の説明もしています。

連続紙(連続複写紙)

連続紙はプリンター背面のプッシュトラクターから給紙します。以下の仕様の用紙をお使いください。

項目	一枚紙	複写紙
品質	上質紙、再生紙	ノンカーボン紙、裏カーボン紙 (オリジナル+6枚まで)
用紙幅	101.6~304.8mm (4~12インチ)	
ページ長	76.2~558.8mm (3~22インチ) *	
用紙厚	0.065~0.15mm	0.12~0.49mm
用紙連量	45~110kg (坪量 52~128 g/m ²)	34~50kg (坪量 40~58 g/m ²) (1枚当たり)

* 用紙連量は、四六判紙 (788×1091mm²) 1000枚の質量を kg で表したものです。

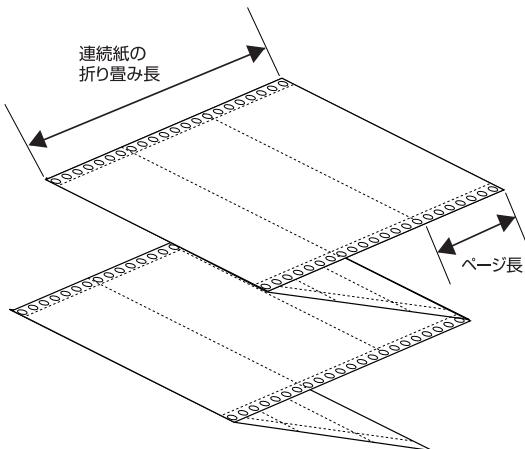
* 坪量は、紙1枚の1平方メートル当たりの質量を g/m² で表したものです。

* : 折り畳み長は 101.6mm (4.0インチ) 以上です。折り畳み長とページ長の違いについては以下のページを参照してください。

☞ 本書 11 ページ「⑤用紙サイズ」

! 注意

- 再生紙は一般室温環境(温度15~25°C、湿度30~60%)で使用してください。
- 印字領域内に穴などの段差がないものをご使用ください。
- 用紙表面に、染み、ピンホール、汚れ、しわ、反りや毛羽立ちのあるものは使用しないでください。
- 縫じ穴は、直径5mm以下のものをご使用ください。
- ページ長 (ミシン目から次のミシン目までの長さ)
101.6mm (4インチ) 未満の用紙は折り畳み長が
101.6mm (4インチ) 以上のものを使用してください。



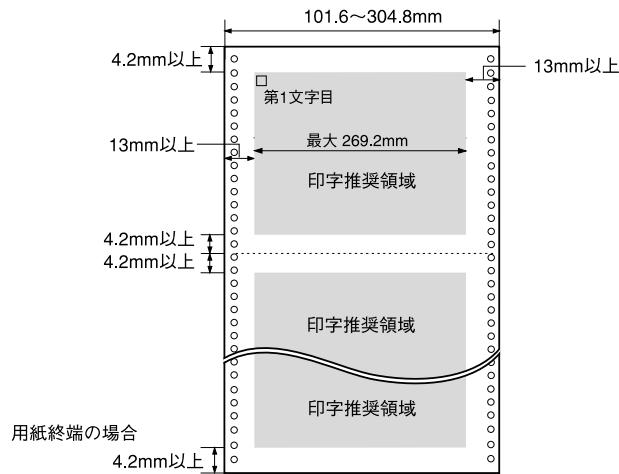
- 用紙穴がピンから外れたあとの紙送り精度は保証できません。
- 連続紙(連続複写紙)の切り口が乱れた用紙や切り残しのある用紙は、ミシン目にそって正しく切り直してから使用してください。

印字推奨領域

以下の領域に印刷することができます。

参考

印字推奨領域内に印字することを推奨します。印字推奨領域外では印字されない場合があります。



綴じ方

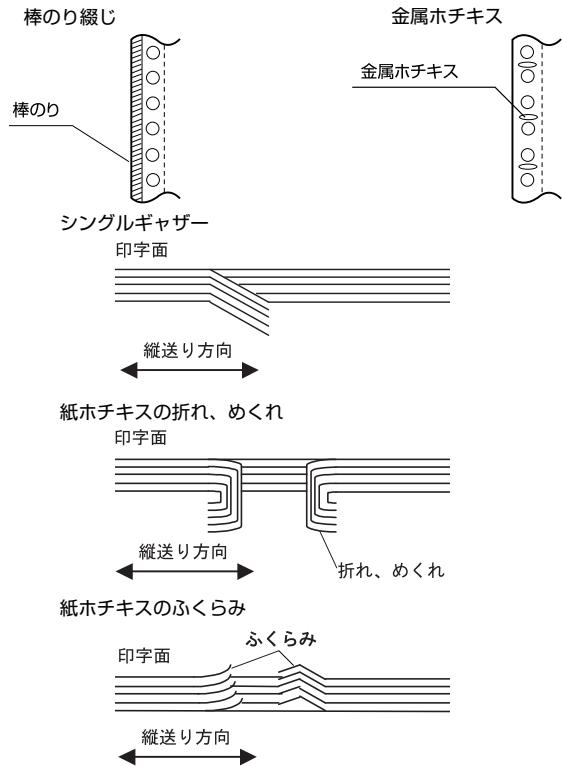
以下の綴じ方の連続紙を使用してください。両側点のり綴じ（千鳥綴じ）を推奨します。

名称	綴じ方
両側点のり綴じ (千鳥綴じ)	
両側紙ホチキス綴じ (ダブルギャザー)	
片側点のり綴じ (千鳥) + 片側紙ホチキス綴じ (ダブルギャザー)	

! 注意

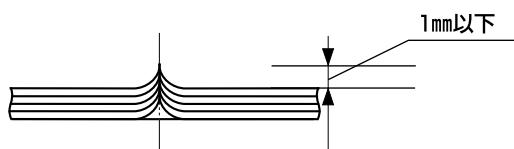
次の綴じ方をしている用紙や、折れ、めくれ、印字面へのふくらみのある用紙は使用しないでください。

- 棒のり綴じ
- 金属ホチキス
- 紙ホチキス（シングルギャザー）
- 片側のみ綴じたもの（片側フリー）
- テープホチキス



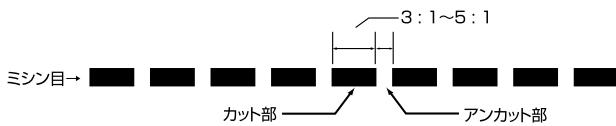
折り畳み部分のふくらみ

折り畳み部分を平らに伸ばしたときのふくらみが 1mm 以下のものを使用してください。

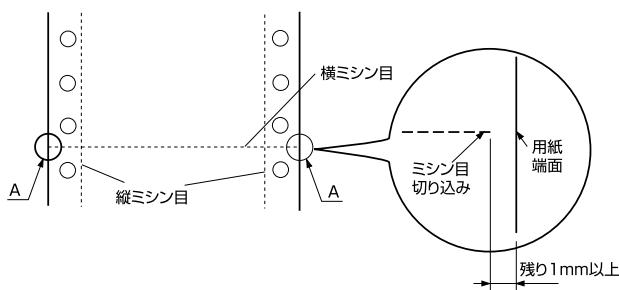


ミシン目の入れ方

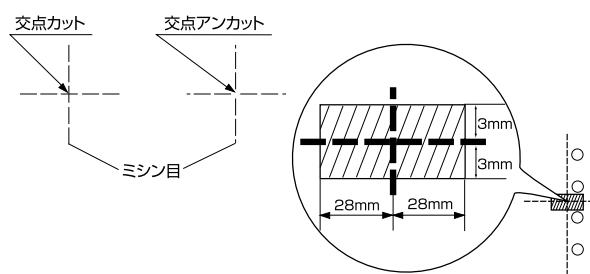
- ミシン目のカット、アンカットの比率は約 3:1 ~ 5:1としてください。



- 横ミシン目の両端部 A のアンカット寸法は 1mm 以上としてください。

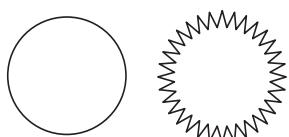


- 縦ミシン目と横ミシン目とが交点カットされている場合、下図の斜線部に印字しないでください。交点アンカットの場合、印字禁止領域の制限はありません。



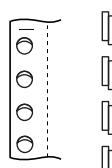
スプロケット穴の形状

スプロケット穴の形状は以下のようないし円形のものを使用してください。



! 注意

スプロケット穴が次のようにずれているものは使用できません。



連続ラベル紙

プリンター背面のプッシュトラクターから給紙します。以下の仕様の用紙をお使いください。

項目	詳細
品質	ラベル紙および台紙は上質紙
台紙幅	101.6 ~ 304.8mm(4 ~ 12インチ)
台紙ページ長	101.6 ~ 558.8mm(4 ~ 22インチ)*
用紙厚(台紙を含む)	0.16 ~ 0.19mm
用紙連量	55kg (坪量 64g/m ²)

* 用紙連量は、四六判紙 (788×1091mm²) 1000 枚の質量を kg で表したものです。

* 坪量は、紙 1 枚の 1 平方メートル当たりの質量を g/m² で表したものです。

* : 折り畳み長は 101.6mm (4.0 インチ) 以上です。折り畳み長とページ長の違いについては以下のページを参照してください。

☞ 本書 11 ページ「⑤用紙サイズ」

! 注意

- ラベル紙は一般室温環境(温度 15 ~ 25°C、湿度 30 ~ 60%)で使用してください。
- プリンター後方からラベル紙を引き抜かないでください。
- 使用しないときは、ラベル紙をプリンターから取り外してください。
- 台紙には印字しないでください。
- ラベル紙を取り外すときは、プリンターに給紙される手前のミシン目で切り離してから、必ず【改行 / 改ページ】ボタンを押してプリンター前方より排紙してください。【用紙カット位置】ボタン、【給紙 / 排紙】ボタンを使用するなどしてラベル紙をプリンター後方より引き抜くとラベルが台紙からはがれて紙詰まりを起こすことがあります。
- ティアオフ機能は使用しないでください。

カストリ

ラベル紙にはカストリ(ラベル以外の粘着シールを剥ぎ取ること)をしているものとしているものがあります。カストリなしのラベル紙を推奨します。

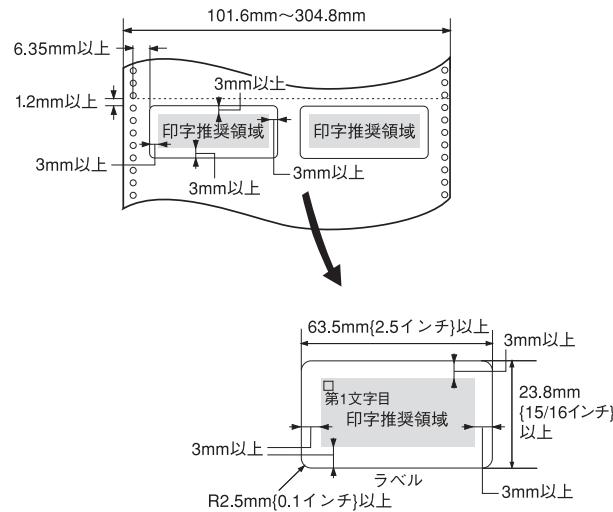
<p>カストリなし</p> <p>台紙全体がシールに覆われているラベル紙</p>	<p>台紙全体がシールに覆われていないラベル紙 (ラベルの角に R2 ~ 3mm の丸みがあるラベル紙を使用してください)</p>
---	---

ラベルサイズと印字推奨領域

印字可能なラベルのサイズと、ラベルへの印字推奨領域は以下になります。

参考

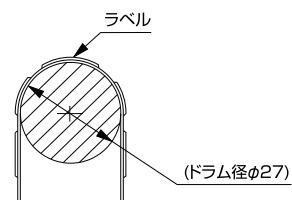
印字推奨領域内に印字することを推奨します。印字推奨領域外では印字されない場合があります。



参考

次の条件でめくれないラベルを使用してください。

巻付ドラム径 : $\phi 27\text{mm}$
巻付角度 : 180°
巻付時間 : 24 時間
周囲温度 : 40°C
周囲湿度 : 30%



単票紙(単票複写紙)

単票紙(単票複写紙)は用紙ガイドから給紙します。以下の仕様の用紙をお使いください。

項目	一枚紙	複写紙
品質	上質紙 [*] 、再生紙	ノンカーボン紙、裏カーボン紙 (オリジナル +6枚まで)
用紙幅	90~304.8mm (3.5~12インチ)	
用紙長	70~420mm (2.8~16.5インチ) (1枚紙および天のり綴じの場合)	印字推奨領域
	70~297mm (2.8~11.7インチ) (横のり綴じの場合)	70~420mm 横のりとじの複写紙の場合 最大297mmまで
用紙厚	0.065~0.19mm	0.12~0.49mm
用紙連量	45~135kg (坪量 52.3~157g/m ²)	34~50kg (坪量 40~58g/m ²) (1枚当たり)

* 用紙連量は、四六判紙(788×1091mm²) 1000枚の質量をkgで表したものです。

* 坪量は、紙1枚の1平方メートル当たりの質量をg/m²で表したものです。

* : 本書では、上質紙、普通紙、PPC用紙を総称として、上質紙と表記します。

使用できる定形紙とセット方向は下表の通りです。

用紙サイズ	前から給紙(用紙ガイド)	
	一枚紙	複写紙 [*]
A3 (297×420mm)	縦長	縦長 ^{*2}
A4 (210×297mm)	縦長、横長	縦長、横長
A5 (148×210mm)	縦長、横長	縦長、横長
A6 (105×148mm)	縦長、横長	縦長、横長
B4 (257×364mm)	縦長	縦長 ^{*2}
B5 (182×257mm)	縦長、横長	縦長、横長

* A4横より幅の広い単票用紙を使用するときは、左のエッジガイドをマークより左に寄せて使用してください。最大印字行数は106行ですので、用紙によっては左右マージン(余白部分)が多くなります。

*1: 横のり綴じと天のり綴じの複写紙が使用できます。

*2: 天のり綴じのみ使用できます。

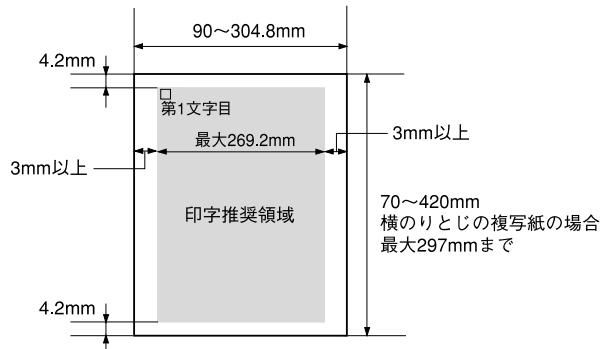
! 注意

- 再生紙は一般室温環境(温度15~25℃、湿度30~60%)で使用してください。
- 最大幅304.8mmの用紙まで使用できます。ただし最大印字行数は106行(269.2mm)ですので、左右マージン(余白部分)が多くなります。
- ミシン目の入った用紙は使用できません。

印字推奨領域

参考

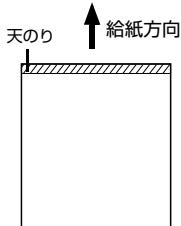
印字推奨領域内に印字することを推奨します。印字推奨領域外では印字されない場合があります。



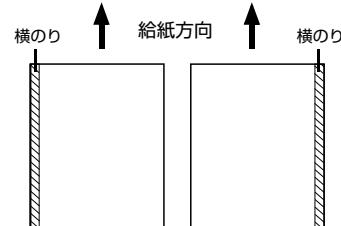
綴じ方と給紙方向

用紙の上端全面、あるいは側端全面がのり付けされた用紙を使用してください。また、給紙方向で指定する方向に給紙してください。

単票複写紙(天のり)

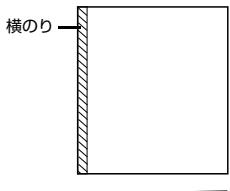
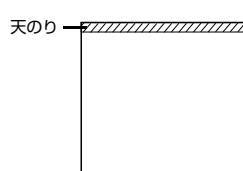


単票複写紙(横のり)



! 注意

- 単票複写紙は、天のり綴じまたは横のり綴じの用紙を使用してください。



- 綴じののり付けは、用紙一端面全面にあるものを使用してください。
- 単票複写紙は、のり付け部が波打ったり、硬くなったりしていないものを使用してください。

ハガキ

ハガキは用紙ガイドから給紙します。以下の仕様の用紙をお使いください。

項目	詳細	
品質	郵便ハガキ（通常ハガキ）	郵便往復ハガキ
用紙幅	100mm	148mm
用紙長	148mm	200mm
用紙厚	0.22mm	

！重要

- 郵便ハガキ（通常ハガキ・往復ハガキ）の使用をお勧めします。
- 往復ハガキは、用紙中央に折り跡がないものを使用してください。
- 私製ハガキを使用するときは、上記の仕様を満たし、染み、ピンホール、しわ、カール、毛羽立ちのない上質紙のものを使用してください。
- 一般室温環境(温度 15 ~ 25 °C、湿度 30 ~ 60%)で使用してください。

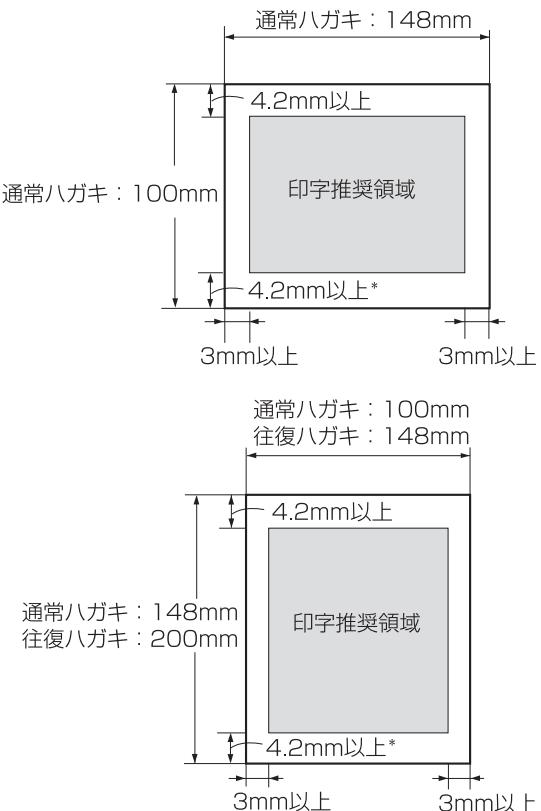
参考

- ハガキに印刷する前に、ハガキサイズの用紙で試し印刷をし、印刷位置を確認してから実際にハガキへ印刷してください。
- アプリケーションソフトからハガキに印刷する場合は、給紙位置の調整が必要です。

印字推奨領域

参考

印字推奨領域内に印字することを推奨します。印字推奨領域外では印字されないことがあります。



* : ハガキ下端から 4.2mm の位置まで印字できますが、下端 49.8 ~ 4.2mm の範囲は、紙送り精度の保証ができません。

単票ラベル紙

用紙ガイドから給紙します。以下の仕様の用紙をお使いください。

項目	詳細
品質	上質紙
台紙幅	100～210mm (3.9～8.3インチ)
台紙用紙長	100～297mm (3.9～11.7インチ)
用紙厚 (台紙含む)	0.16～0.19mm(台紙 0.07～0.09mm)
用紙連量	55kg (坪量 64g/m ²)

※ 用紙連量は、四六判紙 (788×1091mm²) 1000 枚の質量を kg で表したものです。

※ 坪量は、紙 1 枚の 1 平方メートル当たりの質量を g/m² で表したものです。

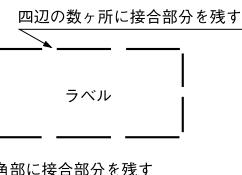
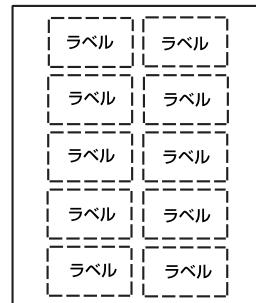
! 注意

- ラベル紙は一般室温環境(温度 15～25℃、湿度 30～60%)で使用してください。
- ラベル紙表面は、染み、汚れ、しわ、カールのない上質紙のものを使用してください。
- 使用しないときは、ラベル紙をプリンターから取り外してください。ラベル紙を取り付けたまま放置すると、丸まって用紙が詰まることがあります。
- 台紙または印字推奨領域以外の部分には印字しないでください。

カストリ

ラベル紙にはカストリ(ラベル以外の粘着シールを剥ぎ取ること)をしているものとしていないものがあります。カストリなしのラベル紙を使用してください。

台紙全体がシールに覆われているラベル紙
(カストリなし)

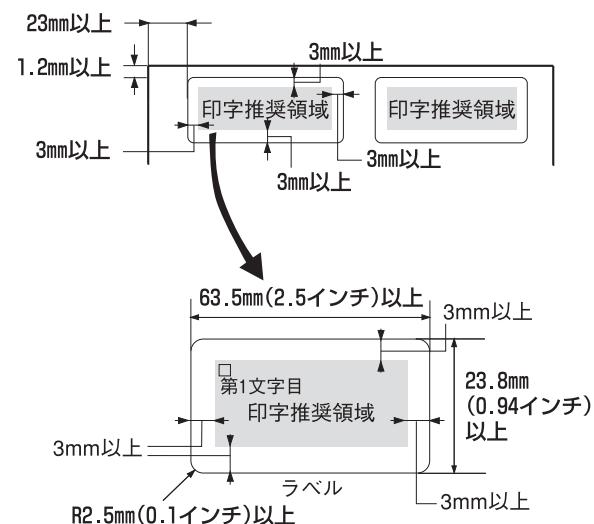


ラベルサイズと印字推奨領域

印字可能なラベルのサイズと、ラベルへの印字推奨領域は以下になります。

参考

印字推奨領域内に印字することを推奨します。印字推奨領域外では印字されない場合があります。



封筒

封筒は用紙ガイドから給紙します。以下の仕様の用紙をお使いください。

項目	詳細
品質	クラフト紙、ケント紙
用紙厚（総厚）*	0.12 ~ 0.46mm

* : ただし、印字推奨領域内における紙厚差は 0.25mm (0.01 インチ) 以下とします。

！重要

- ・ クラフト紙あるいはケント紙を使用してください。
- ・ 定形封筒(長形4号、長形3号、角形3号、洋形2号、洋形5号)を使用してください。
- ・ 横長に給紙してください。縦長での給紙はできません。
- ・ フラップ部がのり付け加工された封筒は使用しないでください。
- ・ 切手やシールなどを貼り付けた封筒は使用しないでください。
- ・ 一重封筒を使用してください。
- ・ 和封筒の表面に印字する場合は、印字開始位置が封筒の肩(フラップ部を除いた位置)から3mmの場所になるように、エッジガイドの位置を調整してセットしてください。
- ・ 洋封筒は、フラップ部を折り曲げた状態で給紙してください。
- ・ 一般室温環境(温度15~25℃、湿度30~60%)で使用してください。

推奨する封筒サイズ(JIS S5502 準拠)

	詳細	用紙幅	用紙長さ	用紙重量 (坪量)
和封筒	長形4号	205mm	90mm	50~85g/m ²
	長形3号	235mm	120mm	50~85g/m ²
	角形3号	277mm	216mm	70~85g/m ²
洋封筒	洋形2号	162mm	114mm	50~85g/m ²
	洋形5号	217mm	95mm	50~85g/m ²

※坪量は、紙1枚の1平方メートル辺りの質量を g/m² で表したもののです。

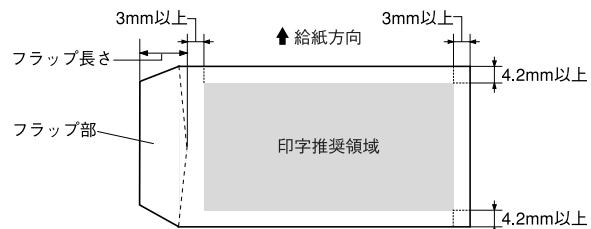
印字推奨領域と給紙方向

参考

印字推奨領域内に印字することを推奨します。印字推奨領域外では印字されない場合があります。

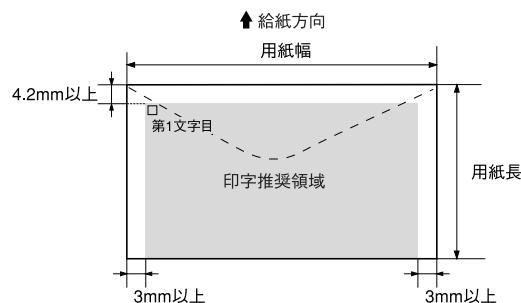
和封筒

- ・ 用紙ガイドから給紙します。
- ・ フラップ部は折り曲げない状態で使用してください。



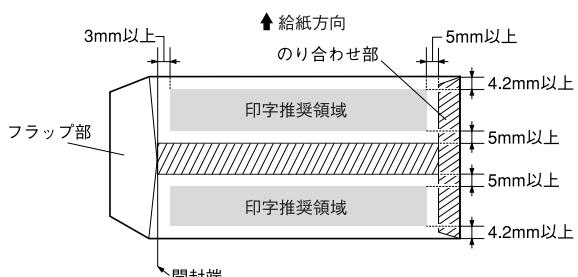
洋封筒

- ・ 用紙ガイドから給紙します。
- ・ フラップ部は折り曲げた状態で使用してください。



封筒裏面の印字推奨領域と給紙方向

- ・ 封筒のり合わせ部(斜線部)の上およびその周辺5mm以内への印刷はしないでください。
- ・ 開封端から3mmの領域には印刷しないでください。



ティアオフと微小送り

プリンターにセットした連続紙を簡単かつ無駄なく切り離したいときは、ティアオフ機能を使います。また、連続紙の用紙カット位置や給紙位置を微調整するときは、微小送り機能を使います。

連続紙の切り離し(ティアオフ)

印刷終了後に連続紙のミシン目を用紙カット位置まで送り出し、印刷の再開時には印刷開始位置まで連続紙を戻す機能です。ティアオフ機能には手動ティアオフと自動ティアオフがあります。

! 注意

- ラベル紙に印刷するときは、絶対にティアオフ機能を使用しないでください。印刷開始位置に戻すときに、ラベルが台紙からはがれてプリンターに貼り付いたり、紙詰まりの原因になります。
- ティアオフ機能はページ長（初期設定は 11 インチ）を元に連続紙を送るため、プリンタードライバー^{*}またはプリンター設定値のページ長を使用する連続紙に合わせて設定してください。

* : Windows ではプリンタードライバーの設定が有効になります。

手動ティアオフ

印刷終了後 [用紙カット位置] ボタンを押して、連続紙のミシン目を用紙カット位置まで送ります。

自動ティアオフ

プリンター設定値の [自動ティアオフ] を [オン] に設定すると自動ティアオフになります。印刷終了時に自動的に連続紙のミシン目を用紙カット位置まで送り、印刷再開時に給紙位置まで戻します。

1 操作パネルで [自動ティアオフ] を [オン] に設定します。

☞ 本書 50 ページ「操作パネルからの設定」

2 印刷を実行します。

印刷終了後、約 3 秒経過すると連続紙のミシン目が用紙カット位置まで自動的に送られます。

ミシン目が用紙カット位置からずれている場合は、[印刷可] ボタンを 3 秒以上押してから [微小送り] ボタンで用紙位置を調整します。

☞ 本書 47 ページ「用紙位置の微調整（微小送り）」

3 連続紙をミシン目で切り離します。

ペーパーカッターで連続紙を切り離します。

プリンターが動かないように、左手でプリンターカバーを押さえてください。



4 次の印刷を行います。

連続紙が印刷開始位置まで自動的に戻って印刷が始まります。

参考

- [用紙カット位置] ボタンを押して連続紙を戻すこともできます。
- 電源を切るときは、[給紙 / 排紙] ボタンを押して連続紙をプッシュトラクター位置まで戻してください。給紙した状態で電源を切ると、次の印刷時に印字開始位置がずれることがあります。

用紙位置の微調整(微小送り)

プリンターにセットした連続紙を 1/180 インチ単位で前後方向に動かすことができます。給紙位置がずれているときや連続紙のミシン目とペーパーカッター位置がずれているときに微小送りで調整します。調整した用紙カット位置や給紙位置は、給紙装置ごとに独立したプリンターメモリーに記憶され、電源を切っても保持されます。

用紙位置(縦方向)の微調整

単票紙や連続紙の給紙位置がずれたときは以下の手順で調整します。

参考

- Windows 環境下（プリンタードライバー経由の出力）では給紙位置の調整はできません。アプリケーションソフトのマージン設定で調整してください。
- 印刷結果を見て、微小送りで印刷位置を合わせることもできます。プレプリントされている枠線などに合わせて印刷する場合に便利です。② から始めてください。

1 給紙位置または用紙カット位置を調整するための準備をします。

- 給紙位置を調整する場合は、用紙を給紙してください。
- 用紙カット位置を調整する場合は、ティアオフ機能を使用して連続紙のミシン目を用紙カット位置まで送ります。

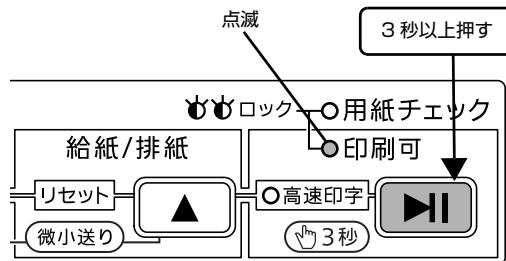
☞ 本書 47 ページ「連続紙の切り離し（ティアオフ）」

2 [印刷可] ボタンを 3 秒以上押します。

[印刷可] ランプが点滅します。

参考

[印刷可] ランプが消灯または点灯しているときは微小送りできません。再度 [印刷可] ボタンを 3 秒以上押して、ランプが点滅している状態にしてください。



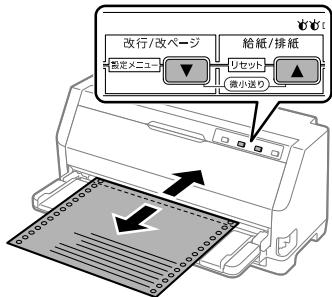
! 注意

- 【用紙カット位置】ボタンを押して連続紙を給紙位置へ戻すこともできます。
- プリンターの電源を切る場合は、必ず【給紙 / 排紙】ボタンを押して連続紙をプッシュトラクター位置まで戻してください。

3 [微小送り] ボタンを押して位置を合わせます。

[▼] を押すと、用紙は用紙ガイド側に進みます。

[▲] を押すと、用紙はプッシュトラクター側に進みます。



4 位置を調整して給紙位置または用紙カット位置を決めます。

用紙カット位置を調整するときは、ミシン目をペーパーカッター位置に合わせてください。

調整できる範囲は以下の通りです。

給紙位置	4.2 ~ 33.9mm (工場出荷時の基準位置は 8.5mm)
用紙カット位置	- 25.4 ~ + 25.4mm (工場出荷時の基準位置は 4.2mm)

参考

給紙位置または用紙カット位置を調整する際に、前後どちらの方向に用紙を動かしても途中でブザーが鳴って一旦停止する位置があります。これが基準位置ですので調整時の目安にしてください。
上限あるいは下限に達するとブザーが鳴り、それ以上用紙が動かなくなります。

5 [印刷可] ボタンを押します。

微調整した給紙位置および用紙カット位置はプリンターのメモリーに記憶されます。電源を切っても設定した内容は保持されます。

プリンター設定値を変更する

ここではプリンターの固有の設定値を変更する方法を説明します。



Windows 環境下では、通常の印刷に必要な設定はアプリケーションソフトまたはプリンタードライバーで行います。プリンタードライバーの印刷設定は、プリンターの設定値より優先されます。通常はプリンターの設定は変更する必要はありません。

プリンター設定の方法

プリンター設定は以下の 2 つの方法で行えます。

方法 1: プリンター設定ユーティリティで設定する

プリンター設定ユーティリティーでプリンターの現在の設定を表示したり変更したりできます。設定内容をファイルに保存することもできます。

☞ 本書 18 ページ「プリンターの設定」

ただし、ユーティリティーで設定できる項目は限定されています。設定できない項目は操作パネルで設定してください。

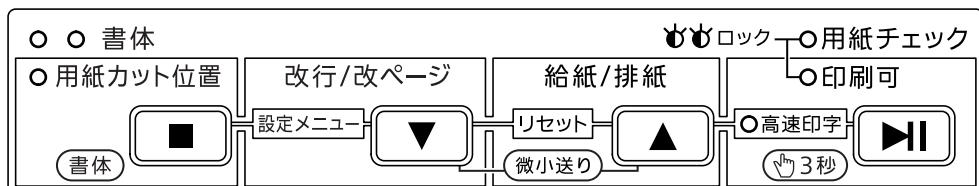


方法 2: 操作パネルで設定する

設定値の一覧表を印刷してから、操作パネルのボタンで設定変更します。

設定値の一覧表は、操作パネルから印刷できます。

☞ 本書 50 ページ「操作パネルからの設定」



操作パネルから設定できる項目の多くはプリンター設定ユーティリティーでも設定できます。

☞ 本書 18 ページ「プリンターの設定」

操作パネルからの設定

操作パネルでプリンター設定値を変更する方法を説明します。設定値の変更方法の詳細は、「設定値の一覧表」に掲載されていますので、一覧表を印刷してから設定を変更してください。

1 連続紙をプリンターにセットします。

連続紙は用紙幅 228.6mm (9.0 インチ) 以上のものを使ってください。

単票紙 (A4 縦以上) に印刷する場合は、**3** の操作の後で用紙をセットしてください。

2 プリンターの電源を入れます。

3 [■] ボタンと [▼] ボタンを [書体] ランプが 2 つとも点滅するまで同時に押し続けます。

連続紙が給紙され、説明が印刷されます。

単票紙の場合、[用紙チェック] ランプが点灯してから用紙をセットすると、印刷を開始します。

用紙先端部分に「現在設定一覧を印刷しますか?」と印字されていることを確認してください。

参考

2 枚目以降のページを印刷するときは、1 枚目の最後に印字されている指示に従ってください。

4 [■] ボタンを押します。

設定項目一覧が印刷されます。

出力された一覧表を確認し、設定値を変更する必要がない場合は、電源を切ります。

設定値を変更する場合は、次の手順に進みます。

単票紙を使用しているときは、A4 の単票紙を 1 枚プリンターにセットしてください。

5 [▼] または [▲] ボタンを押して、設定項目を選択します。

選択された設定項目と現在の設定値が印字されます。

[▼] ボタンで次の設定項目が選択されます。[▲] ボタンで前の設定項目が選択されます。

6 設定値を変更する設定項目で、[■] ボタンを押します。

[■] ボタンを押すごとに、設定値が変更されて印字されます。変更したい設定値が印字されるまで [■] ボタンを押します。

7 複数の設定値を変更する場合は、**5** と **6** を繰り返します。

8 設定が終了したら、[■] ボタンと [▼] ボタンを同時に押します。

[書体] ランプの点滅が終了したら、設定が記憶されます。

設定項目

操作パネルからの設定項目は以下です。プリンタードライバーで設定できる項目は、プリンタードライバーの設定が優先されます。

*は工場出荷時の初期値を示します

設定項目	設定値	説明
文字コード表	カタカナコード表*	「カタカナコード表」の文字を使って英数カナ文字を印字します。国内の DOS アプリケーションソフトを使用するときは、ほとんどの場合このコード表を選択します。
	拡張グラフィックスコード表	「拡張グラフィックスコード表」の文字を使って英数カナ文字を印字します。海外版の DOS アプリケーションソフトを使用するときはこのコード表を選択します。
	マルチリングルコード表	「マルチリングルコード表」の文字を使って印刷します。
	マルチリングルユーロコード表	「マルチリングルユーロコード表」の文字を使って印刷します。
文字品位	高品位*	英数カナ文字を高品位文字で印字します。
	ドラフト	英数カナ文字をドラフト文字で印字します。
ページ長（連続紙）	3、3.5、4、5.5、6、7、8、8.5、11 *、70/6、12、14、17 インチ	連続紙のページ長（ミシン目から次のミシン目までの長さ）を設定します。改ページ、ティアオフ機能、ミシン目スキップが正しく機能するように、使用する連続紙に合ったページ長を設定してください。 Windows ソフトウェアを使用しているときは、Windows プリンタードライバーの用紙サイズの設定値を確認してください。
ミシン目スキップ	オン	連続紙のミシン目の前後 25.4mm (1 インチ) の範囲には印刷できません。アプリケーションソフトで上下マージンが設定できない場合でも、ミシン目にからないように印刷したいときに設定します。
	オフ*	連続紙使用時に、アプリケーションソフトで上下マージンをゼロに設定してページいっぱいに印刷すると、ミシン目に関係なく続けて印刷します。通常はアプリケーションソフトで上下マージンを設定しますので、「オフ」のまま印刷してもミシン目で印刷が途切れることは 없습니다。
自動ティアオフ	オン	印刷の終了や開始に合わせて自動的にティアオフ機能が働きます。 ☞ 本書 47 ページ「ティアオフと微小送り」
	オフ*	自動ティアオフ機能は働きません。ラベル紙を使用するときは必ず「オフ」に設定してください。
自動ティアオフ待ち時間	0.5 秒	説明印刷終了後、約 0.5 秒後に連続紙のミシン目が用紙カット位置まで自動的に送られます。
	3 秒*	印刷終了後、約 3 秒後に連続紙のミシン目が用紙カット位置まで自動的に送られます。
自動改行	オン	キャリッジリターン (CR) コードに対して、自動的に改行 (LF) コードを付け加えます。使用するオペレーティングシステムやソフトウェアによっては、改行しないで同じ行で印刷し続けることがあります。改行するときは「オン」に設定します。
	オフ*	キャリッジリターン (CR) コードに対して、改行 (LF) コードを付け加えません。DOS や Windows などのオペレーティングシステムで印刷するときは、「オフ」のまま使用します。

設定項目	設定値	説明
印字方向	双方向*	プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷しますので、より速く印刷できます。文字の高速印刷に適しています。Windows プリンタードライバーからの印字方向切り替えを使用する場合には、設定変更しないでください。(コマンドが無視されます。)
	单方向	プリントヘッドが右方向へ移動するときだけ印刷しますので、横方向の印刷位置がより正確になります。グラフィックの印刷に適しています。
	自動	双方向印字を行いながら、グラフィック部分だけを自動的に单方向印字で処理します。双方向より印字品質を向上させたいときに自動を選択します。
ESC/P スーパー	オン	ESC/P と PCPR201H (エミュレーションモード) を自動判別します。国内版の DOS アプリケーションソフトから印刷する場合に、エプソンプリンターを選択しても正しく印刷できないときは、「オン」に設定します。
	オフ*	使用するオペレーティングシステムやソフトウェアでのプリンターセットによって、「オフ」に設定します。海外版の DOS アプリケーションソフトを使用するときは、「オフ」にします。
ゼロスラッシュ	Ø	「Ø」の書体を「Ø」として印刷します。
	Ø*	「Ø」の書体を「Ø」として印刷します。
I/F* 選択 *: インターフェイスを省略して I/F と表記しています。	自動*	データを受信するインターフェイスを自動的に選択します。選択したインターフェイスに送られたデータが終了するか、インターフェイス固定解除時間の設定した時間になると、インターフェイスの選択が解除されます。
	パラレル	標準のパラレルインターフェイスを使用します。
	USB	標準の USB インターフェイスを使用します。
	ネットワーク ^{*1}	ネットワークインターフェイスを使用します。
I/F 固定解除時間	10 秒*	インターフェイス（自動）のとき自動選択したインターフェイスに 10 秒間データが送られてこない場合にそのインターフェイスの選択を解除します。
	30 秒	インターフェイス（自動）のとき自動選択したインターフェイスに 30 秒間データが送られてこない場合にそのインターフェイスの選択を解除します。
双方向通信	オン*	コンピューターとの双方向通信を行います。
	オフ	コンピューターとの双方向通信を行いません。
パケット通信	自動*	双方向通信が設定されている場合、パケット通信を行います。通常は「自動」を設定してください。 Windows プリンタードライバーをお使いの場合は、必ず「自動」のままでお使いください。
	オフ	MS-DOS 環境下や、Windows プリンタードライバーを経由せず直接出力するアプリケーションソフトなどでパケット通信を行うと、ホストとの接続性や印字結果に支障がある（不具合が発生する）場合に「オフ」に設定します。パケット通信を停止します。
手差し給紙待ち時間	0.5 秒、1 秒*、1.5 秒、2 秒、2.5 秒、3 秒	用紙を用紙ガイドにセットしてから印刷開始位置へ給紙するまでの時間を設定します。
ブザー鳴動	オン*	ボタン操作時やエラー発生時にブザーが鳴ります。
	オフ	ボタン操作時やエラー発生時にブザーは鳴りません。

設定項目	設定値	説明
スリープ移行時間	1分、1分30秒、2分、2分30秒、3分、3分30秒、4分、4分30秒*	操作をしていないときにスリープ機能へ移行するまでの時間を設定します。
動作音低減モード	オン	印字速度を約1/2に落として、印字時に発生する音を低減します。
	オフ*	通常の印字速度で印字します。
複写モード	オフ*	通常の印字濃度で印字します。
	オン	印字濃度を濃くして印字できますが、印字速度は遅くなります。複写紙などへ印刷する場合は「オン」を選択してください。
IPsec/IP フィルタリング ^{*1}	オフ*、オン	IP アドレス、サービスの種類、受信や送信ポートなどをフィルタリングできます。これらを組み合わせることによって、特定のクライアントからのデータや特定の種類のデータを通過させたり、遮断したりできます。IPsec と組み合わせることによってさらに強固なセキュリティー通信ができます。
Link Speed & Duplex ^{*1}	自動*、10BASE-T Half Duplex、10BASE-T Full Duplex、100BASE-T Half Duplex、100BASE-T Full Duplex	有線 LAN の伝送速度と双方向通信の種類を選択します。自動以外を選択したときは、使用しているハブの設定に合わせて選択してください。

*1 : VP-F2400Nのみ

 参考

書体の選択や高速印字を設定する場合は、Windows プリンタードライバーの設定を変更してください。

☞ 本書 13 ページ「グラフィックと印刷品質」

操作パネルからの設定を制限する(パネルロックアウトモード)

パネルロックアウトモードは、操作パネルからの操作を制限するときに使用します。プリンターの設定を誤って変更しないように、操作パネルのボタンの機能やボタン操作による設定変更をロックすることができます。

プリンター設定ユーティリティーでもパネルロックアウトの設定が出来ます。

☞ 本書 18 ページ「プリンターの設定」

まず、パネルロックアウトモードを有効（オン）にしてから、ロックしたい機能の設定でロックを選択します。パネルロックアウトモードを無効（オフ）にすると、ロック設定は無効になります。

ロックできる機能設定は以下です。

- ・ 紙給機能
- ・ 排紙機能
- ・ 改行機能
- ・ 改ページ機能
- ・ 用紙カット位置機能
- ・ 微調整機能
- ・ 印刷可機能
- ・ リセット機能
- ・ 設定メニュー機能
- ・ 書体機能
- ・ 高速印字機能

制限(パネルロックアウト)する機能を設定する

パネルロックアウトモードが【オン】であることを確認してからロックする機能を選択して設定します。

1 プリンターの電源を切ります。

2 連続紙をプリンターにセットします。

連続紙は用紙幅 228.6mm (9.0 インチ) 以上のものを使ってください。

単票紙 (A4 縦以上) に印刷する場合は、③の操作の後で用紙をセットしてください。

3 【▼】ボタンと【▶】ボタンを押したまま、プリンターの電源を入れます。

連続紙が給紙され、説明が印刷されます。

単票紙の場合、【用紙チェック】ランプが点灯してから用紙をセットすると、印刷を開始します。

用紙先端部分に「現在設定一覧を印刷しますか?」と印字されていることを確認してください。

! 注意 プリンターの電源を切ってから再び電源を入れるときは、最低 5 秒待ってください。間隔が短すぎると、プリンターの電源部が故障するおそれがあります。

4 【■】ボタンを押します。

設定できる機能とその設定の一覧が印刷されます。

先頭の項目の【パネルロックアウト】の設定を確認します。

アンダーラインが現在の設定を示しています。

【オフ】から【オン】に設定を変更する場合は、次の手順に進みます。設定が【オン】の場合は手順 6 に進みます。

単票紙を使用しているときは、A4 の単票紙を 1 枚プリンターにセットしてください。

5 【■】ボタンを押します。

【オン】と印字されたことを確認します。

引き続きロックする機能を選択します。

6 【▼】または【▲】ボタンを押して、設定項目を選択します。

選択された設定項目と現在の設定が印字されます。

【▼】ボタンで次の設定項目が選択されます。【▲】ボタンで前の設定項目が選択されます。

7 設定を変更する設定項目で、【■】ボタンを押します。

【■】ボタンを押すごとに、設定（[オフ]：無効 / [ロック]：有効）が変更されて印字されます。
ほかの設定項目の設定を変更する場合は、**6** と **7** の手順を繰り返します。

8 設定が終了したら、プリンターの電源を切ります。

プリンターの電源を切ることで、設定した内容がプリンターメモリーに記憶されます。

双方面印刷の調整

双方面印刷を行う場合、縦方向の線がずれることができます。印刷のズレは操作パネルから調整できます。

(参考)

- 双方面印刷の調整はプリンタードライバーの Bi-D 調整ユーティリティーから行うこともできます。
☞ 本書 15 ページ「双方面印刷の調整」
- 印字方向を単方向に設定して印刷ズレを防ぐこともできます。
单方向印刷の設定については以下のページを参照してください。
☞ 本書 49 ページ「プリンター設定の方法」

ここでは連続紙への印刷例を説明します。用紙幅 294.6mm (11.6 インチ) 以上のサイズの連続紙を使ってください。
プリンターに連続紙がセットされていない場合は、連続紙をセットしてください。

☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル) - 「給紙と排紙」 - 「連続紙の給紙と排紙」

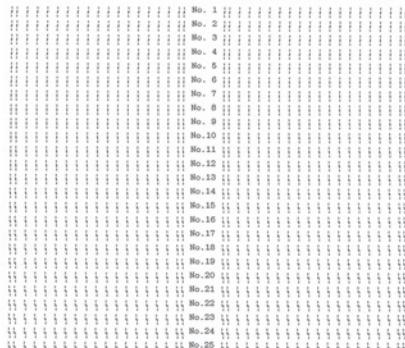
(参考)

単票紙を使用した場合は、改ページ直後の印刷データ（調整パターン）に誤りを生じるおそれがあります。連続紙による印刷をお勧めします。
単票紙は 4 枚以上用意してください。

1 [▶II] ボタンを押しながら、プリンターの電源を入れます。

操作方法の説明と調整パターンが印刷されます。

2 調整パターンを見て、それぞれの調整パターンで縦方向の最適な線を判断します。



3 印刷された操作説明に従って調整します。

4 プリンターの電源を切ります。

16進ダンプ印刷

16進ダンプは、コンピューターから送られてきたデータを16進数とそれに対応する英数カナ文字で印刷する機能です。正しくデータが送られているかの確認ができるので、自作プログラムをチェックするときなどに便利です。

ここでは連続紙への印刷例を説明します。用紙幅228.6mm(9.0インチ)以上サイズの連続紙を使ってください。

プリンターに連続紙がセットされていない場合は、連続紙をセットしてください。

☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル) - 「給紙と排紙」 - 「連続紙の給紙と排紙」

- [▼]ボタンと[▲]ボタンを押しながら、プリンターの電源を入れます。

【!重要】 プリンターの電源を切ってから再び電源を入れるときは、最低5秒待ってください。間隔が短すぎると、プリンターの電源部が故障するおそれがあります。

- コンピューターからプリンターへデータを送ります。

受信したデータは、16進数とそれに対応する英数カナ文字で印刷されます。

- 印刷が終了したら[■]ボタンを押してミシン目を用紙カット位置まで送り出します。

【参考】 印刷されずにデータがプリンターのメモリー内に残った場合は、[▶II]ボタンを押して残ったデータを印刷します。

- 印刷が終了しているページをミシン目で切り離します。

- [▲]ボタンを押して用紙を戻してから、プリンターの電源を切り16進ダンプを終了します。

オプションと消耗品

オプションと消耗品の紹介と使い方を説明します。

オプションと消耗品一覧

本製品で使用できるオプションと消耗品は以下の通りです（2022年5月現在）。

商品名	型番	備考
パラレルケーブル	PRCB4N	DOS/V、PC-98NX シリーズ対応
USB ケーブル	USBCB2	USB ハブを使用して接続する場合は、コンピューターに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続してご利用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピューターの USB ポートに直接接続してください。
リボンカートリッジ	VPF2400RC	交換方法は以下を参照してください。 ☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「リボンカートリッジの交換」



推奨ケーブル以外のケーブル、プリンターカセット機、ソフトウェアコピー防止のためのプロテクター（ハードウェアキー）などを、コンピューターとプリンターの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできないことがあります。

オプションと消耗品のご購入については『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙の「お問い合わせ先」をご覧ください。

困ったときは

エラーやお知らせがあると、プリンターの画面に情報が表示されます。多くのトラブルはその案内に従って解決できます。また、以下に代表的なトラブルとその対処方法を説明します。

参考

用紙が詰まったときの対処方法は、以下を参照してください。

☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル) - 「給紙と排紙」 - 「用紙が詰まったときは」

電源が入らない

電源を入れても操作パネルのランプが 1 つも点灯しないときは、次の 3 点を確認してください。



電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



電源コンセントに問題はありませんか？

コンセントがスイッチ付きの場合は、スイッチをオンにします。

ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確認してください。



正しい電圧 (AC100V、15A) のコンセントに接続していますか？

コンセントの電圧を確認して、正しい電圧で使用してください。

参考

以上 3 点を確認の上で電源を入れてもランプが点灯しない場合は、お買い求めいただいた販売店、または修理のお申し込み窓口へご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、「取扱説明書 セットアップと使い方の概要編」(紙マニュアル) 裏表紙をご覧ください。

ランプが点灯していても印刷できない

リボンカートリッジの取り付けを確認しましょう



リボンカートリッジが正しく取り付けられていますか？

以下のページを参照してリボンカートリッジを正しく取り付けてください。

☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル) - 「リボンカートリッジの交換」

コンピューターとの接続を確認しましょう



インターフェイスケーブルが外れていませんか？

プリンター側のコネクターとコンピューター側のコネクターにインターフェイスケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。

また、ケーブルが断線していないか、極端に折れ曲がっていないかを確認してください（予備のケーブルをお持ちの場合は、差し替えてご確認ください）。



コネクターのピンが折れたりしていませんか？

コネクター部分のピンが折れていったり曲がったりしていると、プリンターとコンピューターの通信が正しく行われない場合があります。



インターフェイスケーブルがコンピューターや本製品の仕様に合っていますか？

インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピューターの種類やプリンターの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。

☞ 本書 58 ページ「オプションと消耗品一覧」



コンピューターとプリンターはケーブルで直結していますか？

プリンターとコンピューターの接続に、プリンターカット替機、プリンターバッファーおよび延長ケーブルを使用している場合、組み合わせによっては正常に印刷できないことがあります。

プリンターとコンピューターをインターフェイスケーブルで直結し、正常に印刷できるか確認してください。



ネットワーク上の設定は正しいですか？

ネットワーク上のほかのコンピューターから印刷できるか確認してください。

ほかのコンピューターから印刷できる場合は、印刷できないコンピューターの設定に問題があると考えられます。接続状態やプリンタードライバーの設定、コンピューターの設定などを印刷のできるコンピューターを参考に確認してください。

印刷できない場合は、ネットワークの設定に問題があると考えられます。ネットワーク管理者にご相談ください。

USB 接続の時は以下を確認しましょう



接続状態をチェックしてください。

- プリンターとコンピューターを接続している USB ケーブルをしっかりと差し込んでください。
- USB ハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。
- USB ケーブルの差し込み口を変えてみてください。それでも解決しないときはUSBケーブルを変えてみてください。

プリンタードライバーを確認しましょう



本製品用のプリンタードライバーが正しくインストールされていますか？

本製品用の Windows プリンタードライバーがコントロールパネルやアプリケーションで、通常使うプリンターとして選択されているか確認してください。



- ① スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
- ② 使用するプリンターアイコンにチェックマークが付いているか確認します。

エラーが発生していないか確認しましょう

プリンター側



[印刷可] ランプが点滅して印刷しない、あるいは印刷が突然止まった場合は、ヘッドホット状態（プリントヘッドの温度が許容範囲を超えた高温になったために自動的に印刷が中断された状態）になっている可能性があります。このようなときは、ヘッドの温度が下がると自動的に印刷を再開しますので、しばらくそのまでお待ちください。



[印刷可] ランプが消えていませんか？

[▶II] ボタンを押して [印刷可] ランプを点灯させてください。



プリンターカバーが浮いていませんか？または、開いていませんか？

プリンターカバーをしっかりと閉じてください。



用紙がなくなっていますか？

用紙をセットしてください。用紙を変更したときは、一旦電源を切り、入れ直してください。



リリースレバーの設定が合っていますか？

リリースレバーの設定を確認してください。給紙する用紙に合わせて正しく設定してください。

☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「給紙と排紙」－「給紙経路と用紙」

 **データを受信するインターフェイスの設定が合っていますか？**
プリンター設定値の「I/F 選択」は「自動」または接続しているインターフェイスの値に設定してください。
☞ 本書 51 ページ「設定項目」

 **用紙やリボンや保護材などが詰まっていますか？**
電源を切って、プリンターカバーを開けて取り除いてください。

 **プリンターがハング（異常な状態で停止）していますか？**
一旦電源を切ってからしばらく待ち、再度電源を入れて印刷をしてください。

コンピューター側

 **プリンターを接続したポートと、プリンタードライバーのプリンター接続先が合っていますか？**
プリンタードライバーの「接続ポート」の設定を実際に接続しているポートに合わせてください。
☞ 本書 32 ページ「プリンター接続先の設定」

 **プリンターのステータスが「一時停止」になっていますか？**
印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷が停止すると、プリンターのステータスが「一時停止」になります。印刷を開始するためには「一時停止」のチェックを外すか、「再開」を選択します。
☞ 本書 21 ページ「印刷の中止の仕方」

 **「LPT1 に書き込みができませんでした」エラーが発生していませんか？**
以下の項目を確認してください。

- 「プリンターのプロパティ」を開き、「ポート」タブの「印刷するポート」が正しく設定されているかを確認して印刷を実行してください。
☞ 本書 32 ページ「プリンター接続先の設定」
- 「プリンターのプロパティ」を開き、「詳細設定」タブで「プリンターに直接印刷データを送る」の設定に変更して印刷を行ってみてください。
- 本製品は ECP モードに対応しておりません。お使いのコンピューターが ECP モードになっている場合は、BIOS 設定をノーマルまたはスタンダードモードに変更してください。BIOS 設定の詳細は、お使いのコンピューターの取扱説明書を参照してください。

 **コンピューターの画面に「プリンターが接続されていません」「用紙がありません」と表示されていますか？**
仕様に合ったインターフェイスケーブルで正しく接続されているか、プリンターの電源が入っているか、用紙が正しくセットされているかを確認してください。インターフェイスケーブルの詳細は、以下のページを参照してください。
☞ 本書 58 ページ「オプションと消耗品一覧」

操作パネルのボタンを押しても動作しない

 **パネルロックアウトモードになっていますか？**
ボタンを押したときに「用紙チェック」ランプと「印刷可」ランプが点滅する場合はパネルロックアウトモードになっています。

紙送りがうまくいかない

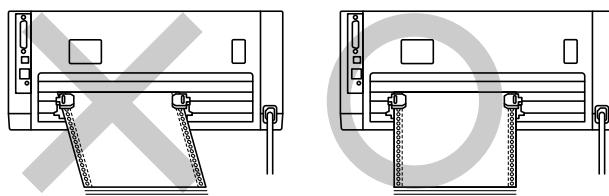
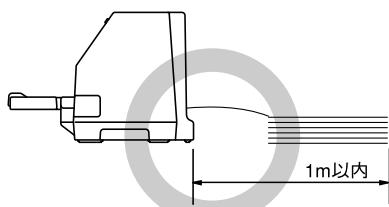
 **仕様に合った用紙を使用していますか？**
用紙厚さ・用紙枚数や紙質など仕様に合った用紙を使用してください。
使用可能な用紙については以下のページを参照してください。
☞ 本書 39 ページ「印刷できる用紙」

 **連続紙を使用するときに用紙ガイドのエッジガイドを両端へ移動させていますか？**
連続紙がエッジガイドに引っかかることがあります。連続紙を使用するときはエッジガイドを両端へ移動してください。
☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル) - 「給紙と排紙」 - 「連続紙の給紙と排紙」



連続紙の置き場所に問題はありませんか？

連続紙が引っかかるないように、連続紙の置き場所は、プリンターから 1m 以内の場所でプリンターに対してまっすぐ給紙される位置に置いてください。



エッジガイドの間隔は適切ですか？

単票紙がスムーズに給紙できるよう、エッジガイドの間隔を調整してください。

エッジガイドの間隔が狭すぎると用紙が詰まることがあります。逆に広すぎると用紙が傾いて給紙されることがあります。



手差し給紙で、単票紙はしっかりと差し込まれていますか？

手差し給紙するときは、エッジガイドに用紙をセットし、用紙の端部中央を指で押すように差し込んでください。

☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「給紙と排紙」－「単票紙の給紙と排紙」



連続紙がプッシュトラクターから外れていませんか？

連続紙をプッシュトラクターに正しくセットし直してください。

☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「給紙と排紙」－「連続紙の給紙と排紙」



連続紙が傾いた状態でプッシュトラクターにセットされていますか？

連続紙の両端の穴が左右ずれた状態でプッシュトラクターにセットされていると正常な紙送りができません。

連続紙の左右の穴位置はスプロケットのゴムピンに揃えてセットしてください。



連続紙をセットする際にスプロケットの間隔は適当ですか？

連続紙がたるんだり、強く張りすぎたりしないように左右のスプロケットの位置を調整してください。



連続紙をセットする際にセンターサポートは真ん中になっていますか？

トラクタユニットのセンターサポートは、用紙幅に合わせた左右のスプロケットの中央にセットしてください。センターサポートの位置が片寄っていると正しく給紙されないことがあります。

☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「給紙と排紙」－「連続紙の給紙と排紙」



リリースレバーの設定が合っていますか？

リリースレバーの設定を確認してください。給紙する用紙に合わせて正しく設定してください。

☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「給紙と排紙」－「給紙経路と用紙」



連続紙をプッシュトラクターの位置まで戻していますか？

リリースレバーが単票紙位置になっているにもかかわらず、連続紙が給紙されてしまったときは、連続紙が完全に後方へ排紙されていなかったことが考えられます。リリースレバーを切り替える前に、[給紙 / 排紙] ボタンを押して、連続紙をプッシュトラクターの位置まで完全に戻してからリリースレバーを切り替えてください。

プッシュトラクターから給紙しない



給紙装置を【自動選択】に設定していませんか？

プリンタードライバーの給紙方法を【自動選択】に設定して、プッシュトラクターを使用する場合は、[デバイスの設定]ダイアログでそれぞれの給紙方法に対して使用する用紙サイズを設定しないと給紙できません。[デバイスの設定]ダイアログは【デバイスとプリンター】フォルダーからプリンタードライバーのプロパティを開き、表示させます。



リリースレバーの設定が合っていますか？

リリースレバーが連続紙側に引かれていることを確認してください。

☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル) - 「給紙と排紙」 - 「給紙経路と用紙」

排紙が正しくできない



印刷が終わると急に紙送りされませんか？

自動ティアオフ機能が設定されています。設定を解除するには、プリンターの設定値を変更します。

☞ 本書 47 ページ「ティアオフと微小送り」



ミシン目とカット位置がずれていますか？

ミシン目がカット位置に来ない場合は、以下の 3 点を確認してください。

- ・ソフトウェア上の用紙サイズまたはページ長（連続紙）と、お使いの用紙サイズを合わせてください。
☞ 本書 9 ページ「設定項目」
☞ 本書 50 ページ「操作パネルからの設定」
- ・用紙カット位置を調整してください。
☞ 本書 47 ページ「ティアオフと微小送り」
- ・プリンター設定値の給紙位置を調整してください。
☞ 本書 50 ページ「操作パネルからの設定」



連続紙が排紙されずに給紙位置に残っていますか？

排紙する前に印刷の終了している連続紙をミシン目で切り離してください。



ラベル紙が詰まったり引っかかったりしていませんか？

連続ラベル紙を【▲】ボタンで排紙（逆送り）すると、プリンター内部に貼り付くことがあります。

また、ティアオフ機能は絶対に使用しないでください。

印刷後の連続ラベル紙を取り出すときは、プッシュトラクター側のミシン目で切り離してから【▼】ボタンで排紙してください。ラベル紙からほかの用紙に切り替えるときも、プッシュトラクター側のミシン目で切り離し、ラベル紙を取り除いてください。再度ラベル紙を使用するときは、ラベル紙をセットし直してください。



プリンター内部にラベル紙が貼り付いて正常に印刷できないときは、無理に取り除かずにお問い合わせください。販売店または修理のお申し込み窓口へご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル) 裏表紙をご覧ください。

印刷結果が画面表示と異なる

印刷される文字が画面と違う



本書でご案内しているインターフェイスケーブルを使用していますか？

推奨ケーブル以外のケーブルを接続に使用すると正常に印刷できないことがあります。

☞ 本書 58 ページ「オプションと消耗品一覧」



文字が化けたり、記号がカタカナで印刷されていませんか？

文字コード表の選択が合っていますか？プリンター設定値の「文字コード表」の設定を確認してください。

本書 50 ページ「操作パネルからの設定」



特定の文字や記号が違う文字や記号に化けませんか？

国際文字の選択が間違っています。ソフトウェア側からコントロールコードを送るときは、コード（ESC R n）で使用する国の文字に変更してください。



文字が混入したり、まったく違う文字記号に化けていませんか？

- ソフトウェア上のプリンター設定が間違っています。ソフトウェア上のプリンター設定は、優先順位に従って設定してください。
- プリンター設定の I/F 選択は【自動】が設定されているため、設定した固定解除時間が経過する前にもう一方のインターフェイスからデータが送られています。設定した固定解除時間が経つてからデータを送るか、I/F 選択の設定を使用しているインターフェイス（パラレル、USB またはオプション）に設定してください。
☞ 本書 50 ページ「操作パネルからの設定」
- コンピューター側のパラレルインターフェイスの設定が【ECP モード】になっているときは【ノーマルモード】に変更してください。設定変更の方法は、お使いのコンピューターの取扱説明書を参照してください。



画面の表示が JIS C6226-1978 漢字コードで表示されていませんか？

本製品で印刷する漢字は JIS X0208-1990 に準拠しています。JIS C6226-1978 との違いは、以下のページを参照してください。

☞ 本書 95 ページ「JIS C6226-1978 との違い」



EPSON ステータスモニタ 3 を使用していますか？

端末エミュレータソフトウェアや自作ソフトウェアなど、Windows 環境でもプリンタードライバーを経由しない特殊なソフトウェアからの印刷時に、EPSON ステータスモニタ 3 を使用していると正常に印刷できない場合があります。このようなときは EPSON ステータスモニタ 3 をアンインストールしてから印刷を行ってください。またプリンター設定値の「パケット通信」を【オフ】に設定してください。

印刷位置(結果)が画面と違う



改行の間隔が違っていませんか？

- 改行量の設定が不適切だと、行間隔が広くなったり狭くなったりします。アプリケーションソフトの改行量を正しく設定してください。
- すべての行間に空白行が追加されたら、プリンター設定の自動改行が【オン】になっている可能性があります。ソフトウェアから改行命令が送られるときは、自動改行する必要がないため、プリンター設定値の自動改行を【オフ】にしてください。
☞ 本書 50 ページ「操作パネルからの設定」
- 左右のマージン（余白）が大きすぎると行の途中で改行されます。プリンタードライバーで設定してください。



空白行が入ったり、改ページが正しく行われずに印刷されていませんか？

プリンタードライバーをお使いの場合

- プリンタードライバーから用紙サイズを設定している場合は、正しい用紙サイズを選択してください。
☞ 本書 9 ページ「設定項目」
- プリンタードライバーで設定されている用紙サイズと使用している用紙のサイズを合わせてください。この際、用紙長が一致するサイズを選択してください。たとえば、用紙幅 7 インチ、用紙長 4.5 インチの連続紙の場合は、用紙サイズの「連続紙 15 x 4 1/2inch」を選択します。用紙の横方向のサイズがいくつであっても「連続紙 15 x XXinch」を選択し、右マージンはアプリケーションソフトの設定で行ってください。

プリンタードライバーを使わない場合

- アプリケーションソフトやプリンターで設定されているページ長または用紙サイズと実際に使用している用紙の長さまたは用紙サイズが異なっています。
アプリケーションソフトやプリンターの設定を実際に使用している用紙の長さまたは用紙サイズと合わせてください。
連続紙のページ長は、プリンター設定値の「ページ長（連続紙）」で設定します。
☞ 本書 50 ページ「操作パネルからの設定」
- プリンタードライバーで用紙サイズを設定しているときは、正しい用紙サイズを選択してください。
- プリンター設定のミシン目スキップが「オン」に設定されています。プリンター設定のミシン目スキップを「オフ」にしてください。
☞ 本書 50 ページ「操作パネルからの設定」



水平方向にずれていませんか？

単票紙

用紙ガイドのエッジガイド位置は、単票紙の左マージン（余白）に影響します。

ガイドマーク側のエッジガイドをガイドマーク ▷ に合わせてください。もう一方のエッジガイドは用紙の幅に合わせてください。

☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「給紙と排紙」－「単票紙の給紙と排紙」

連続紙

連続紙の使用時、スプロケットの位置を確認してください。

連続紙の使用時、スプロケット（左）の位置は左マージン（余白）に影響します。スプロケットの位置を調整して印刷してください。

☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「給紙と排紙」－「連続紙の給紙と排紙」



印刷位置の指定がずれていませんか？

以下の 2 つを確認してください。

- プリンタードライバーの「印刷位置のオフセット」
[拡張設定] タブの「印刷位置のオフセット」で印刷位置の縦方向 / 横方向のオフセットを指定すると、設定値の分だけ印刷位置が画面とずれます。
また、オフセットによって印字推奨領域からはみ出したデータは印刷されません。
プリンタードライバーをインストールした直後の入力値に戻すときは「初期値に戻す」をクリックしてください。
☞ 本書 12 ページ「⑦印刷位置のオフセット」
- プリンタードライバーの「印字開始位置の設定」
[プリンター優先] の場合は、プリンターで設定されている印字開始位置で印刷されます。アプリケーションソフトの設定で印刷したい場合は、「ドライバー優先」に設定してください。
☞ 本書 14 ページ「①インストール可能なオプション」



印刷が欠けていませんか？

プリンタードライバーで「印刷位置のオフセット」が設定されてないか確認してください。

[拡張設定] タブの「印刷位置のオフセット」で印刷位置の縦方向 / 横方向のオフセットを指定すると、設定値の分だけ印刷位置が画面とずれます。

また、オフセットによって印字推奨領域からはみ出したデータは印刷されません。

プリンタードライバーをインストールした直後の入力値に戻すときは「初期値に戻す」をクリックしてください。

☞ 本書 12 ページ「⑦印刷位置のオフセット」



改行されずに重なって印刷されていませんか？

改行命令がコンピューターから送られていません。プリンター設定値の自動改行を「オン」にしてください。

☞ 本書 50 ページ「操作パネルからの設定」

罫線がずれる



プリンター設定値の印字方向が双方向に設定されていませんか？

以下のページを参照して、プリンター設定値の印字方向を【単方向】に設定するか、双向印刷の調整をしてください。

- 印刷方向の設定

プリンタードライバー印刷の場合

☞ 本書 13 ページ「グラフィックと印刷品質」

プリンター設定値を変更する場合（プリンタードライバーを使用しない印刷方式の場合）

☞ 本書 49 ページ「プリンター設定値を変更する」

プリンタードライバー印刷の場合、プリンタードライバーの設定を「プリンター優先」にしないと本設定は有効に機能しないのでご注意ください。

- 双方向印刷の調整

プリンタードライバーの Bi-D 調整ユーティリティーから行う場合

☞ 本書 15 ページ「双方向印刷の調整」

操作パネルから行う場合

☞ 本書 56 ページ「双方向印刷の調整」



罫線が切れたり、印刷がずれたりしていませんか？

プリンタードライバーやアプリケーションソフトのプリンター設定に問題があります。

プリンタードライバーやアプリケーションソフト上の用紙設定を、プリンターで使用する用紙と合っているか確認してください。

設定と違う印刷をする



プリンター設定値、プリンタードライバー、アプリケーションソフトから異なった条件で設定されていませんか？

印刷条件の設定は、プリンター設定値、プリンタードライバー、アプリケーションソフトそれぞれで設定できますが、各設定の優先順位は、ご使用の状況によって異なります。設定と違う印刷を行う場合は、各設定を確認してください。

☞ 本書 50 ページ「操作パネルからの設定」

☞ 本書 9 ページ「設定項目」

たとえば、書体の選択では Windows プリンタードライバーやアプリケーションソフトによる設定が優先され、プリンター設定値は無視されます。



変更したプリンター設定値は有効になっていますか？

プリンタードライバーのユーティリティーからプリンターの設定画面を開くか、操作パネルからプリンターの設定値を印刷して現在の設定状態を確認してください。

☞ 本書 49 ページ「プリンター設定の方法」

印刷品質がよくない

印刷ムラがある、汚い



横一列にところどころ抜けていませんか？

以下の手順でプリンタードライバーからのピンテストを実施、または設定の一覧表を印刷してピンテストのパターンを確認してください。

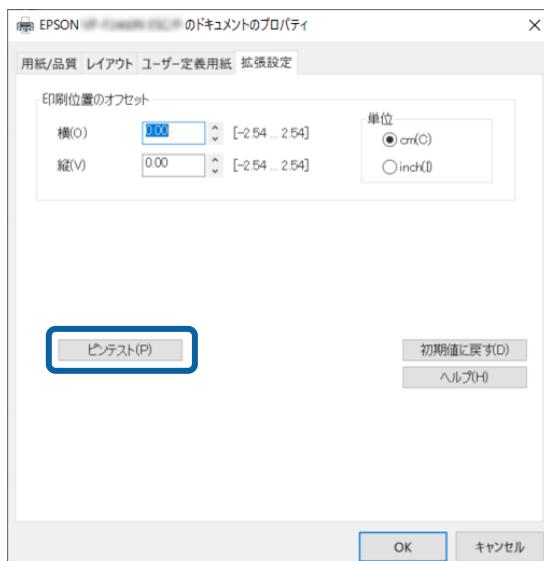
一覧表の印刷方法については、以下のページを参照してください。

☞本書 50 ページ「操作パネルからの設定」

ピンテストのパターンの線が欠けている場合は、プリントヘッドのピンが折れています。保守契約店（保守契約されている場合）、お問い合わせいただいた販売店またはエプソンの修理のお申し込み窓口へご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙「お問い合わせ先」をご覧ください。

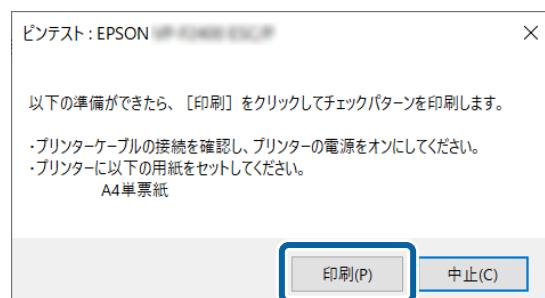
① プリンタードライバーを開き、[拡張設定] 画面で [ピンテスト] をクリックします。

☞本書 6 ページ「コントロールパネルからの表示方法」



② 画面の表示に従って進み、以下の画面が表示されたら [印刷] をクリックします。

】!重要】 セットする用紙は用紙ガイド側から入れてください。



③ 印刷されたチェックパターンで、線が印刷されていない箇所がないか確認します。

Pin test:



✓ 印刷の上または下の部分が欠けていませんか？

リボンカートリッジが正しく取り付けられていません。印刷を中止し、以下のページを参照して、リボンカートリッジを取り付け直してください。

☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「リボンカートリッジの交換」

✓ 斜めの線が入っていませんか？

リボンがたるんだり、ねじれたりしています。印刷を中止し、以下のページを参照して、リボンカートリッジを取り付け直してください。

☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「リボンカートリッジの交換」

印刷が薄い

✓ プリンタードライバーの【印刷速度】の設定が【高速】になっていませんか？

[標準] に設定して印刷してみてください。

☞ 本書 13 ページ「グラフィックと印刷品質」

✓ 高速印字が設定されていますか？

操作パネルから【高速印字】の設定で【オフ】を選択してください。

☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「ご使用の前に」－「操作パネルの使い方と見方」－「ボタンとランプ」

✓ リボンのインクが薄くなっていますか？

印刷を中止し、新しいリボンカートリッジと交換してください。

☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「リボンカートリッジの交換」

プリンタードライバーの使い方がわからない

インストール方法がわからない



本製品に同梱のプリンタードライバーをお使いください。

プリンタードライバーは、本製品に同梱のソフトウェアディスクに収録されているものをお使いください。以下の手順に従って正しくインストールしてください。

☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル) - 「プリンターをセットアップする」 - 「8. プリンタードライバーと監視ユーティリティーをインストールする」

用紙サイズの設定がわからない



プリンタードライバーの用紙設定を確認してください。

単票紙の場合

定形紙	[用紙サイズ] リストからクリックして選択します。一覧にない定形紙は、ユーザー定義サイズで設定する必要があります。
定形外	ユーザー定義サイズで設定してください。

☞ 本書 19 ページ「任意の用紙サイズを登録するには」

連続紙の場合

[用紙サイズ] リストからクリックして選択します。一覧にないサイズの用紙はユーザー定義サイズで設定してください。

☞ 本書 19 ページ「任意の用紙サイズを登録するには」

参考

[用紙サイズ] リストに用紙長が一致するサイズがある場合は、用紙長の一致する設定を選択して、用紙幅はお使いのアプリケーションで設定して印刷することもできます。以下の手順を参考にしてください。

①用紙の横のサイズと縦（ミシン目とミシン目の間）を計ります。

②プリンタードライバー上では、inch 単位でサイズが表示されるため、計ったサイズを inch 単位に置き換えます（1inch は、約 25.4mm です。ここでは、仮に横 5inch × 縦 4.67inch の用紙とします）。

③プリンタードライバーの [用紙サイズ] リストから、5×4.67inch に合うサイズを選択します。プリンタードライバー上では、4.67inch を 4 2/3inch と分数で表現しています。

④プリンタードライバー上の横の長さは、12inch の設定しかありません。5×4.67inch など横の長さが一致しない場合は、縦の長さ (4.67 = 4 2/3inch) だけ一致する用紙を選択します。この場合は、アプリケーションソフト上で、印刷範囲を横 5 インチ以内になるように設定してください。

通信エラーが発生する



プリンターの電源が入っていますか？

コンセントにプラグが差し込まれているのを確認し、プリンターの電源を入れます。



インターフェイスケーブルがコンピューターや本製品の仕様に合っていますか？

インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピューターの種類やプリンターの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。

☞ 本書 58 ページ「オプションと消耗品一覧」



インターフェイスケーブルが外れていませんか？

プリンター側のコネクターとコンピューター側のコネクターにインターフェイスケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。またケーブルが断線していないか、極端に折れ曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し替えてご確認ください。



プリンターでエラーが発生していませんか？

操作パネルの【印刷可】ランプが点灯していることを確認してください。【印刷可】ランプが点灯していないときは、【▶II】ボタンを押してください。



Windows 共有プリンター（ピアトゥピア接続）を使用していませんか？

Windows 共有プリンターが監視できないときは、以下の設定を確認してください。

- 共有プリンターを提供しているコンピューター（プリントサーバー）に、本製品のプリンタードライバーがインストールされ、共有プリンターの設定がされていることを確認します。
☞ 本書 26 ページ「プリンターの共有」
- EPSON ステータスモニタ 3 の【モニターの設定】画面で、【共有プリンターをモニターさせる】にチェックが付いていることを確認します。
☞ 本書 24 ページ「モニター（監視）の設定」



プリンタードライバーの設定で双方向通信機能を選択していますか？

[デバイスとプリンター] フォルダーからプリンタードライバーのプロパティを開き【ポート】タブの【双方向サポートを有効にする】にチェックが付いていることを確認します。



Windows 環境で、プリンタードライバーを経由せず、直接プリンターに出力するアプリケーションソフトを使用していませんか？

- EPSON ステータスモニタ 3 と通信が競合することがありますので、EPSON ステータスモニタ 3 をアンインストールしてください。
☞ 本書 34 ページ「プリンターソフトウェアの削除」
- パケット通信が正しく行えないことがありますので、プリンターの設定でパケット通信を【オフ】に設定してください。
☞ 本書 50 ページ「操作パネルからの設定」

EPSON ステータスモニタ 3

共有プリンターを監視できない



Windows で【Windows セキュリティーの重要な警告】画面やファイアウォールソフトが表示した画面で、【ブロックする】や【遮断する】を選択しましたか？

【ブロックする】や【遮断する】を選択すると、共有プリンターとの通信ができなくなるため EPSON ステータスモニタ 3 で共有プリンターを監視できません。

通信を可能にするには、Windows ファイアウォールや市販のセキュリティーソフトで例外アプリケーションとして登録してください。

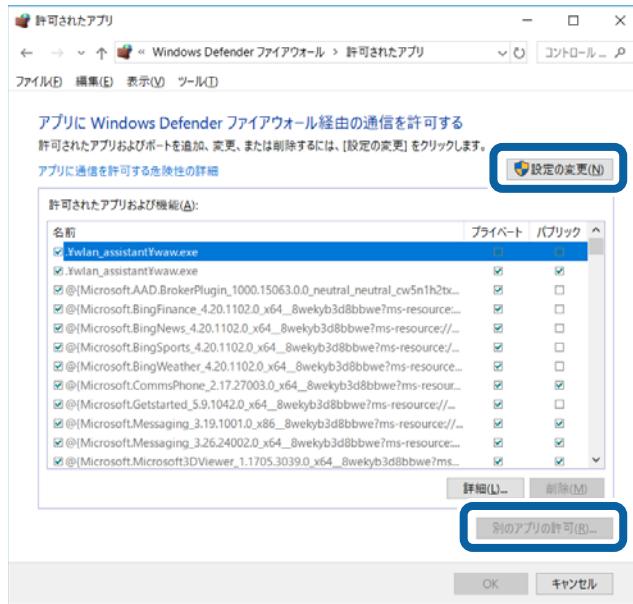


Windows ファイアウォールに例外登録すると、登録されたプログラムが使用するポートが外部からの通信を受け付けられるようになります。これは、ネットワーク経由の攻撃などセキュリティー上の危険性を高めたポートとなることを意味します。具体的なリスクとしては、コンピューターウィルスの侵入などが考えられます。Windows ファイアウォールの設定変更につきましては、このようなリスクなどもご確認の上、お客様の責任において実施していただきますようお願いいたします。弊社は、この設定変更によって生じた損害および障害につきましては一切責任を負いません。

1

スタートボタンをクリックし、【Windows システムツール】 - 【コントロールパネル】 - 【システムとセキュリティー】 - 【Windows ファイアウォールによるアプリケーションの許可】の順にクリックします。

2 【設定の変更】をクリックし、【別のアプリの許可】をクリックします。



3 【参照】をクリックします。

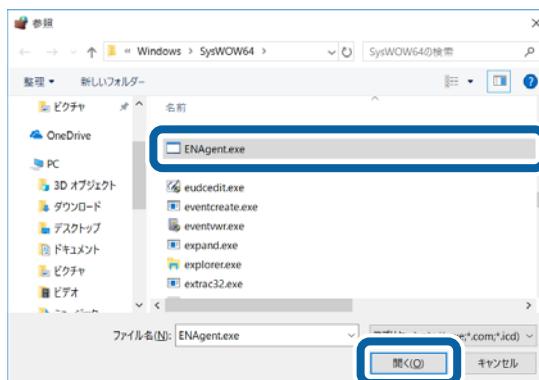


4 [ENAgent.exe] を指定して [開く] をクリックします。

[ENAgent.exe] は、Windows がインストールされているドライブの以下のフォルダーに保存されています。

ドライブ名 (C など) :¥Windows¥System32¥ENAgent.exe (32-bit OS)

ドライブ名 (C など) :¥Windows¥SysWOW64¥ENAgent.exe (64-bit OS)



5 リストに [ENAgent] が追加されていることを確認し、[追加] をクリックします。



6 [許可されたアプリおよび機能] に [ENAgent] が追加され、チェックが付いていることを確認し、[OK] をクリックします。



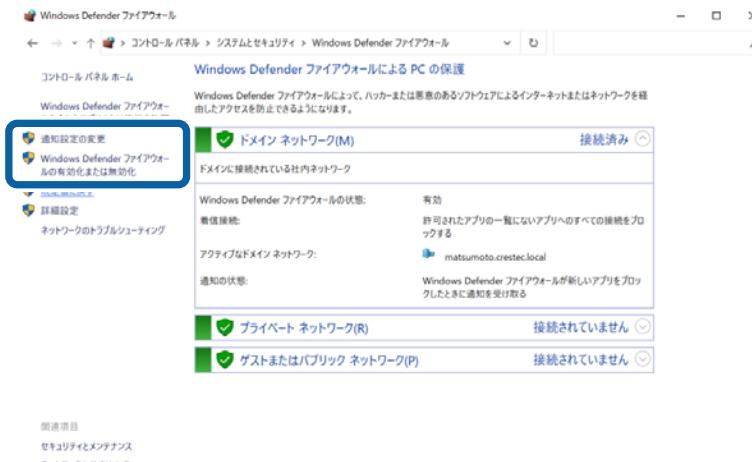


Windows の Windows ファイアウォールで、[例外を許可しない] を選択しましたか？

[例外を許可しない] を選択すると、EPSON ステータスモニタ 3 はポップアップでエラー表示しません。エラーをポップアップ表示するには、Windows ファイアウォールで [例外を許可しない] 設定を解除し、[ファイルとプリンターの共有] をチェックしてください。

1 スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [Windows Defender ファイアウォール] の順にクリックします。

2 [通知設定の変更] または [Windows Defender ファイアウォールの有効化または無効化] をクリックして [設定のカスタマイズ] 画面を開きます。

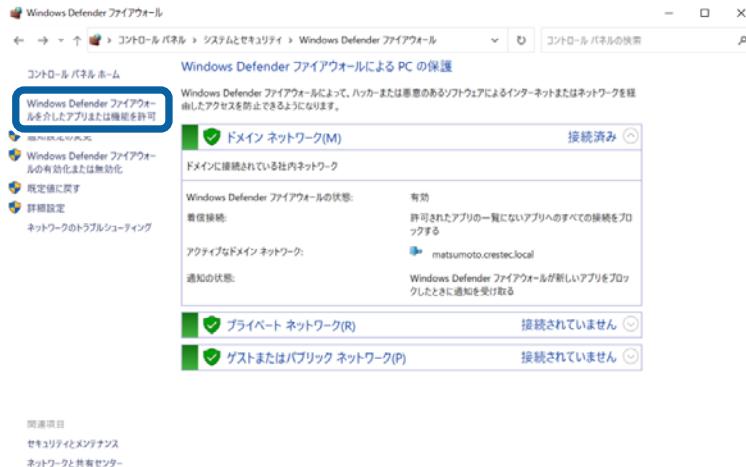


3 [許可されたアプリの一覧にあるアプリも含め、すべての着信接続をブロックする] のチェックを外し、[OK] をクリックします。

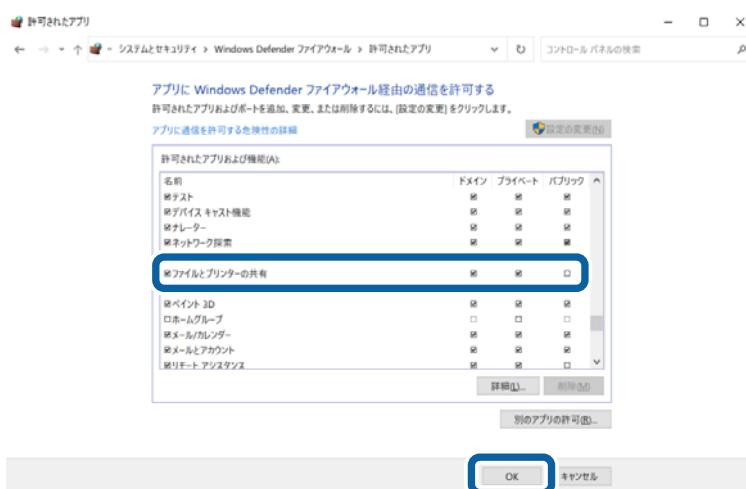
設定する項目は、お使いのネットワーク環境が「プライベートネットワーク」か「パブリックネットワーク」かによって異なります。お使いのネットワーク環境に応じて設定してください。



4 [Windows Defender ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可] をクリックします。



5 [許可されたアプリおよび機能] で [ファイルとプリンターの共有] にチェックして、[OK] をクリックします。



削除(アンインストール)できない



ほかのソフトウェアが起動していないか？

ほかのソフトウェアが起動していると EPSON ステータスモニタ 3 は削除（アンインストール）できません。ソフトウェアの中には、実際の動作が画面に表示されていなくても起動している場合もありますので、各ソフトウェアのマニュアルに従って終了させてください。

その他のトラブル

印刷中に印刷速度が遅くなったり、途中で止まつた

- 印刷中に [印刷可] ランプが点滅して印刷速度が遅くなったり、印刷を停止した場合は、ヘッドホット状態（プリントヘッドの温度が許容範囲を超えた高温になったために自動的に印刷が中断された状態）になっている可能性があります。ヘッドの温度が下がると自動的に印刷を再開しますので、しばらくそのままお待ちください。
- 低温環境下でプリンターを動作させると、コールドモード（プリントヘッドの温度が許容範囲以下になっているために、自動的に印刷速度を低速にしている状態）になる可能性があります。プリントヘッドの温度が上がると、自動的に通常の印刷速度に戻りますので、しばらくそのまま印刷を継続してください。
また、複写枚数の多い用紙や厚い紙などに印字する場合、印刷品質を確保するために印刷速度を落として動作することがあります。故障ではありませんので、安心してお使いください。

結露について

プリンター内部に結露が発生すると、電源を入れてもランプが点灯するだけでプリンターが動作しないことがあります。その場合は、一旦電源を切り、プリンターカバーを開けた状態でしばらくお待ちください。その後、再度電源を入れ、プリンターが正常に動作すればプリンターの故障ではありませんので、そのままお使いください。

漏洩電流について

多数の周辺機器を接続している環境下では、本製品に触れた際に電気を感じることがあります。このようなときには、本製品または本製品を接続しているコンピューターなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。

どうしても解決しないときは

「困ったときは」の内容を確認しても、現在の症状が改善されないときは、トラブルの原因を判断してそれをお問い合わせ先へご連絡ください。

プリンター本体の故障か、ソフトウェアのトラブルかを判断します。

本製品は、本製品の機能が正常に動作しているかを確認するための印字パターンをプリンター内部に持っています。コンピューターと接続していない状態で印刷できるため、プリンターの動作や印刷機能に問題があるかどうかが確認できます。

☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「プリンターをセットアップする」－「6. 動作を確認する」

1 電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。

2 リリースレバーを単票紙（□）位置に設定します。

3 [▼] ボタンか [▲] ボタンを押したまま電源を入れます。

- [▼] ボタンの押下で英数力ナ文字モード印字をします。
- [▲] ボタンの押下で漢字モード印字をします。

4 単票紙をセットします。

自動的に用紙を給紙し、動作確認を開始します。印刷しないときは電源を切って 3 からやり直してください。

正常に印刷できない場合

保守契約店（保守契約されている場合）、お買い求めいただいた販売店または修理のお申し込み窓口へご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙をご覧ください。

正常に印刷できる場合

プリンターは故障していません。

[▶II] ボタンを押して印刷を停止させてから、プリンターの電源を切ります。

[▶II] ボタンが押されるまで印刷は繰り返して行われます。プリンターに用紙が残っているときは、[▲] ボタンを押して用紙を排紙してから電源を切ってください。

続いて、プリンタードライバー類のトラブルなのか、アプリケーションソフトのトラブルなのかを判断します。判断の仕方は、次の項目を参照してください。

プリンタードライバー類のトラブルか、アプリケーションソフトのトラブルかを判断します。

Windows 標準添付のワードパッドで簡単な印刷ができるかどうかを確認します。

ワードパッドを起動した後、数文字入力してからファイルメニューの [印刷] を実行します。

正常に印刷できない場合

プリンタードライバーのインストール・設定・バージョンなどに問題があると考えられます。プリンタードライバーをインストールし直してください。また、プリンタードライバーをバージョンアップすれば正常に印刷できるようになることもありますので、最新のプリンタードライバーをインストールしてみてください。

☞ 本書 38 ページ 「最新プリンタードライバーの入手方法」

正常に印刷できる場合

ご使用のアプリケーションソフトでの設定が正しくされていない可能性があります。各アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、アプリケーションソフトのお問い合わせ先へご相談ください。



それでもトラブルが解決できないときは、エプソンインフォメーションセンターへご相談ください。インフォメーションセンターの問い合わせ先は、『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）の裏表紙にあります。お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピューターの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本製品の名称、製造番号をご確認の上、ご連絡ください。

付録

プリンターのお手入れと運搬

プリンターのお手入れ

プリンターをいつも良好な状態で使用できるように、定期的にプリンターのお手入れをしてください。

- 電源を切り、柔らかいブラシでほこりを払います。
- 汚れがひどいときには、水に中性洗剤を少量入れたものを用意します。そこに柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れをふき取ります。最後に乾いた柔らかい布で水気をふき取ります。

△警告

- プリンター内部に水気が入らないように、プリンターカバーは閉じてください。プリンター内部が濡れると、電気回路がショートすることがあります。
- 可燃性ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲でエアダスター やダストスプレーなど、可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。
引火による火災のおそれがあります。

！重要

- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンターの表面が変質・変形するおそれがあります。
- 硬いブラシを使用しないでください。プリンターケースを傷付けることがあります。
- プリンター内部に潤滑油を注油しないでください。プリンターメカニズムが故障するおそれがあります。潤滑油の補給が必要なときは、お買い求めいただいた販売店または修理のお申し込み窓口へご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル) 裏表紙をご覧ください。
- プリンターを水に濡らさないように注意して清掃してください。

プリンターの運搬

プリンターを再輸送する場合は、プリンターを衝撃から守るために十分注意して梱包してください。

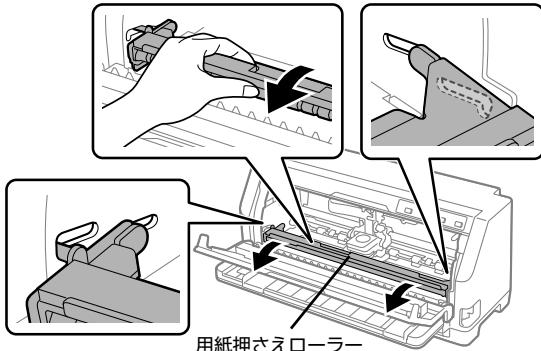
- 1 プリンターカバーを開け、プリントヘッドが中央寄りの位置にあることを確認してから電源を切ります。

！注意

プリンターカバーを開ける前に電源を切らないでください。プリントヘッドが自動的にリボンカートリッジ交換位置へ移動します。

2 用紙押さえローラーを手前に引きます。

用紙押さえローラーの前部が下に沈み込んで固定されるまで引き出します。



3 リボンカートリッジを取り外します。

リボンカートリッジの取り外しは以下のページを参照して行ってください。

☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』
(紙マニュアル) - 「リボンカートリッジの交換」

△注意

プリンターを使用した後は、プリントヘッドが熱くなっていますので、プリントヘッドにはしばらく触らないでください。

4 電源プラグとインターフェイスケーブルを外します。

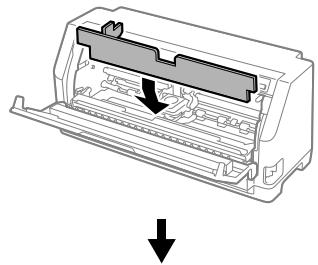
電源プラグをコンセントから抜きます。インターフェイスケーブルをプリンターから取り外します。

5 用紙ガイドを装着している場合は取り外します。

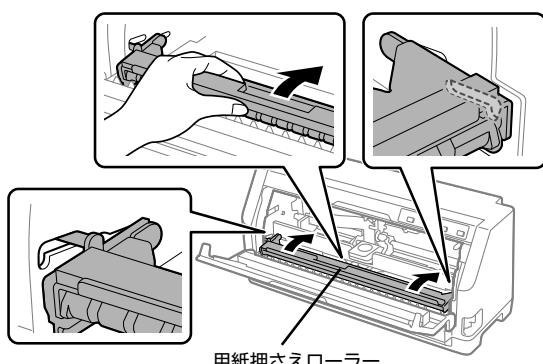
用紙ガイドを装着している場合の取り外しは以下のページを参照して行ってください。

☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』
(紙マニュアル) - 「プリンターをセットアップする」 - 「3. 用紙ガイドを取り付ける」

- 6** プリンター内部に保護材を取り付けます。
用紙押さえローラーが手前に引き出され、固定されている状態で保護材を取り付けます。



- 7** 用紙押さえローラーを元の位置に戻します。
用紙押さえローラーを上に持ち上げると後方に移動し元の位置に戻ります。



- 8** プリンターカバーを閉じます。
- 9** 梱包材を取り付けて、プリンターを水平に梱包箱に入れます。

参考

プリンターの輸送時には、上下を逆にしないでください。

プリンターの仕様

基本仕様

- 印字方式 : インパクトドットマトリクス
- ピン数 / ピン配列 : 24 ピン / 12×2 列
- 印字方向 : 双方向最短距離印字 (ロジカルシーキング付き)
- 印字行数 / 印字速度
<英数カナ文字>

印字ピッチ (CPI* ¹)	印字行数 (CPL* ²)	印字速度 (CPS* ³)	
		ドラフト	高品位
10	106	366	121
12	127	439	146
15	159	549	182

<漢字>

印字モード	印字行数 (CPL)	印字ピッチ (CPI)	印字速度 (CPS)	
			高速	標準
漢字全角	70	6.7	162	81
漢字半角	141 * ⁴	13.3	324	162

*¹ CPI (Character per inch) : 25.4mm 当たりの文字数

*² CPL (Character per line) : 1 行当たりの文字数

*³ CPS (Character per second) : 1 秒間当たりの印字文字数

*⁴ : 半角文字間スペース補正時

- 紙送り方式 : フリクションフィード
紙幅可変プッシュトラクターフィード
- 改行間隔 : 4.23mm (1/6 インチ)、n/8 または n/360 インチでプログラム可能
- 入力データバッファー : 約 128K バイト

システム仕様

対応する OS は以下の通りです。

- Windows 11
- Windows 10 (32-bit, 64-bit)
- Windows 8.1 (32-bit, 64-bit)
- Windows 8 (32-bit, 64-bit)
- Windows 7 (32-bit, 64-bit)
- Windows Vista (32-bit, 64-bit)
- Windows XP Professional x64 Edition Service Pack 2
- Windows XP (32-bit) Service Pack 3
- Windows Server 2022
- Windows Server 2019
- Windows Server 2016
- Windows Server 2012 R2
- Windows Server 2012
- Windows Server 2008 R2
- Windows Server 2008 (32-bit, 64-bit)
- Windows Server 2003 R2 (32-bit, 64-bit)
- Windows Server 2003 (32-bit, 64-bit) Service Pack 2

! 注意

本製品は ECP モードには対応しておりません。お使いのコンピューターが ECP モードになっている場合は、BIOS の設定をノーマルモードまたはスタンダードモードに変更してください。変更方法については、お使いのコンピューターの取扱説明書を参照してください。

● EPSON ステータスモニタ 3 の動作条件

EPSON ステータスモニタ 3 はプリンターの状態を監視して、エラーメッセージなどを表示するユーティリティソフトです。ソフトウェアディスクからインストールできます。

対象 OS	最新の OS 対応状況はエプソンのウェブサイトをご覧ください。 www.epson.jp/support/taiou/os
監視可能なプリンターの接続形態	パラレルおよび USB 接続でのローカルプリンター、Windows 共有プリンター、ネットワーク接続 (VP-F2400N のみ)

参考

- お使いのコンピューターが双方向通信機能をサポートしていない場合、EPSON ステータスモニタ 3 及びプリンター設定ユーティリティーは使用できません。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンター切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクター（ハードウェアキー）などを、コンピューターとプリンターの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。

文字仕様

	英数カナ文字	漢字
文字コード	カタカナコード 拡張グラフィックスコード マルチリングルコード マルチリングルユーロ イタリックコード	漢字コード (JISX0208-1990 準拠)
文字種	英数カナ文字 グラフィックス 拡張グラフィックス 国際文字	第1水準 第2水準 特殊文字
書体	EPSON ROMAN EPSON SANS SERIF EPSON OCR-B	明朝 ゴシック

バーコード書体 : EAN-13、EAN-8、Interleaved 2of5、UPC-A、UPC-E、Code39、Code128、POSTNET

用紙仕様

詳細は以下を参照してください。

☞ 本書 39 ページ「印刷できる用紙」

<連続紙>

項目	一枚紙	複写紙
品質	上質紙、再生紙	ノンカーボン紙、裏カーボン紙
用紙幅	101.6 ~ 304.8mm (4 ~ 12 インチ)	
ページ長	76.2 ~ 558.8mm (3 ~ 22 インチ)	
用紙厚	0.065 ~ 0.15mm	0.12 ~ 0.49mm
用紙連量	45 ~ 110kg (坪量 52 ~ 128g/m ²)	34 ~ 50kg (坪量 40 ~ 58g/m ²) (1 枚当たり)

<単票紙>

項目	一枚紙	複写紙
品質	上質紙 ^{*1} 、再生紙	ノンカーボン紙、裏カーボン紙
用紙幅	90 ~ 304.8mm (3.5 ~ 12 インチ)	
用紙長	70 ~ 420mm (2.8 ~ 16.5 インチ) ^{*2}	
用紙厚	0.065 ~ 0.19mm	0.12 ~ 0.49mm
用紙連量	45 ~ 135kg (坪量 52.3 ~ 157g/m ²)	34 ~ 50kg (坪量 40 ~ 58g/m ²)

^{*1} :本書では、上質紙、普通紙、PPC 用紙を総称として、上質紙と表記します。

^{*2} :横のり綴じの複写紙の用紙長は最大 297mm までです。

<ラベル紙>

項目	連続ラベル紙	単票ラベル紙
品質	ラベル紙および台紙は上質紙	
台紙幅	101.6 ~ 304.8mm (4 ~ 12 インチ)	100 ~ 210mm (3.9 ~ 8.3 インチ)
台紙ページ長 / 台紙用紙長	101.6 ~ 558.8mm (4 ~ 22 インチ)	100 ~ 297mm (3.9 ~ 11.7 インチ)
用紙厚	総紙厚	0.16 ~ 0.19mm
	台紙厚	0.07 ~ 0.09mm

<ハガキ>

項目	詳細	
品質	郵便ハガキ	郵便往復ハガキ
用紙幅	100mm	148mm
用紙長	148mm	200mm
用紙厚	約 0.22mm	

<封筒>

項目	詳細	
サイズ	長形 4 号、長形 3 号、角形 3 号、洋形 2 号、洋形 5 号	
品質	クラフト紙、ケント紙	
用紙厚（総厚）*	0.12 ~ 0.46mm	

*：ただし、印字推奨領域内における紙厚差は 0.25mm (0.01 インチ) 以下とします。

電気仕様

定格電圧	AC100 ~ 240V
入力電圧範囲	AC90 ~ 264V
定格周波数	50 ~ 60Hz
入力周波数範囲	49.5 ~ 60.5Hz
定格電流	2.0 ~ 0.9A (最大約 5.4A ~ 2.8A)
消費電力	連続印刷時平均 約 49W (ISO/IEC10561 レターパターン印字) レディー時 約 11.2W (USB 接続時) スリープモード時* (VP-F2400) 約 0.7W (USB 接続時) スリープモード時* (VP-F2400N) 約 0.8W (USB 接続時) 電源オフ時 約 0.1W

* スリープモード：「印刷可」または「待機」時に、一定時間の無動作後に自動的にに入る電力節減状態。工場出荷時の設定は約 4 分 30 秒。

総合仕様

総印字量	4000 万行 (プリントヘッド寿命を除く)
プリントヘッド寿命	4 億ストローク (ピン当たり)
温度	動作時：5 ~ 35 °C 保存時：-30 ~ 60 °C

湿度	動作時：10～80%（非結露） 保存時：0～85%（非結露）
一般室温環境	温度 15～25 °C、湿度 30～60%（非結露）
稼動音	59dB (A) 以下 (ISO 7779 パターン)
プリンター本体質量	約 6.7kg
プリンター本体外形寸法	幅 480.0mm x 奥行き（用紙ガイド格納時：215.8mm、使用時：301.3mm）x 高さ 211.0mm
リボン寿命	約 1000 万文字（1 文字を 48 ドット構成とした場合）

パラレルインターフェイス仕様

パラレルインターフェイス(フォワードチャネル)

データ転送方式	8 ビットパラレル
同期方式	外部供給 STROBE パルス信号
ハンドシェイク	ACKNLG および BUSY 信号
ロジックレベル	TTL レベル (IEEE-1284 Level 1 device)
適合コネクター	57-30360 (アンフェノール) の 36 ピンプラグまたは同等品（インターフェイスケーブルは必要最短距離とすること）



本製品は ECP モード、EPP モードには対応していません。お使いのコンピューターが ECP モードになっている場合は、BIOS の設定をノーマルモードまたはスタンダードモードに変更してください。変更方法は、お使いのコンピューターの取扱説明書を参照してください。

パラレルインターフェイス(リバースチャネル)

データ転送方式	IEEE-1284 ニブルモード
同期方式	IEEE-1284 準拠
ハンドシェイク	IEEE-1284 準拠
ロジックレベル	TTL レベル (IEEE-1284 Level 1 device)
データ転送タイミング	IEEE-1284 準拠

USB(Universal Serial Bus)インターフェイス仕様

規格	Universal Serial Bus Specification Revision 2.0 Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Device Version 1.1
転送速度	12Mbps (Full Speed Device)
データフォーマット	NRZI
適合コネクター	USB Series B
許容ケーブル長	2m

有線 LAN インターフェイス仕様(VP-F2400N のみ)

準拠規格	IEEE802.3i (10BASE-T) *1 IEEE802.3u (100BASE-TX) IEEE802.3az (Energy Efficient Ethernet) *2
通信モード	Auto、10Mbps Full duplex、10Mbps Half duplex、100Mbps Full duplex、100Mbps Half duplex
コネクター	RJ-45

*1 : 社団法人 VCCI 協会の技術基準への適合および電磁障害のリスク低減のため、カテゴリー 5e 以上の STP (シールドツイストペア) ケーブルを使用すること

*2 : IEEE802.3az に対応した接続機器が必要

初期化

	ハードウェア初期化	ソフトウェア初期化
方法	電源を再投入あるいはプリンターがパラレルインターフェイスから INIT 信号を受信	ソフトウェアにより ESC@ コード (プリンターの初期化) を送る
初期化内容	<ul style="list-style-type: none">• プリンターメカニズム• 入力データバッファー• ダウンロード文字、外字• プリントバッファー	<ul style="list-style-type: none">• プリントバッファー• デフォルト値の設定

コード表

コントロールコード

本製品は EPSON ESC/P® の ESC/P24-J84 に準拠したコントロールコードで動作します。各コントロールコードの詳細は、エプソンパートナーズネットで提供しております ESC/P リファレンスマニュアルを参照してください。



ESC/P リファレンスマニュアルをダウンロードするには、エプソンパートナーズネットへの会員登録が必要です。
<http://partner.epson.jp/>

英数カナ文字コード表

カタカナコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL			0	@	P	'	p	—	—	—	—	タ	ミ	二	×
1		!	1	A	Q	a	q	—	—	—	。	ア	チ	ム	ヒ	円
2	DC2	"	2	B	R	b	r	—	—	—	「	イ	ツ	メ	ヰ	年
3		#	3	C	S	c	s	—	—	ト	」	ウ	テ	モ	ヨ	月
4	DC4	\$	4	D	T	d	t	—	—	—	、	エ	ト	ヤ	▲	日
5		%	5	E	U	e	u	—	—	—	・	オ	ナ	ユ	◀	時
6		&	6	F	V	f	v	—	—	—	ヲ	カ	ニ	ヨ	▼	分
7		,	7	G	W	g	w	■	—	—	ア	キ	ヌ	ラ	▶	秒
8		(8	H	X	h	x	—	—	—	イ	ク	ネ	リ	♠	〒
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y	—	—	ウ	ケ	ノ	ル	♥	市
A	LF	*	:	J	Z	j	z	—	—	—	エ	コ	ハ	レ	◆	区
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{	■	—	オ	サ	ヒ	ロ	♣	町
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	।	■	—	ヤ	シ	フ	ワ	●	村
D	CR		=	M]	m	}	—	—	—	ユ	ス	ヘ	ン	○	人
E	SO	.	>	N	^	n	~	■	—	—	ヨ	セ	ホ	„	/	■■■
F	SI	/	?	O	_	o	DEL	+	—	—	ツ	ソ	マ	°	\	

拡張グラフィックスコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL			0	@	P	'	p	Ç	É	á	í	ł	ł	α	≡
1		!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	í	ł	ł	β	±	
2		DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	ó	ł	ł	Γ	≥
3		#	3	C	S	c	s	â	ô	ú			ł	ł	π	≤
4		DC4	\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	-	-	ł	Σ	ƒ
5		§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	=	+	ƒ	σ	J
6		&	6	F	V	f	v	å	û	a	ł	ł	ł	ł	μ	÷
7		,	7	G	W	g	w	ç	ù	o	ł	ł	ł	ł	τ	≈
8		(8	H	X	h	x	ê	ÿ	ɛ	ł	ł	ł	ł	Φ	°
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	ł	ł	ł	ł	ł	·
A	LF	*	:	J	Z	j	z	è	Ü	ł	ł	ł	ł	ł	ł	·
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{	ï	¢	ł	ł	ł	ł	ł	√
C	FF	FS	,	<	L	\	l		î	£	ł	ł	ł	ł	ł	η
D	CR		-	=	M]	m	}	ì	¥	ł	ł	ł	ł	ł	ϕ
E	SO	.	>	N	^	n	~	Ä	Pt	«	ł	ł	ł	ł	ł	■
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	Å	f	»	ł	ł	ł	ł	ł

マルチリンガルコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	
0	NUL			0	@	P	'	p	Ç	É	á	í	ł	ð	ó	-	
1		!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	í	ł	ł	ð	β	±	
2		DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	ó	ł	ł	ê	ô	=
3		#	3	C	S	c	s	â	ô	ú			ł	ł	ë	ò	$\frac{3}{4}$
4		DC4	\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	-	-	ł	è	ø	¶
5		§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	Á	+	ł	ł	§	
6		&	6	F	V	f	v	å	û	a	À	ã	í	ł	ł	÷	
7		,	7	G	W	g	w	ç	ù	o	À	Ã	î	ł	ł	,	
8		(8	H	X	h	x	ê	ÿ	ɛ	©	ł	ł	ł	ł	ł	°
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	®	ł	ł	ł	ł	ł	..
A	LF	*	:	J	Z	j	z	è	Ü	ł	ł	ł	ł	ł	ł	ł	·
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{	ï	ø	ł	ł	ł	ł	ł	ł	¹
C	FF	FS	,	<	L	\	l		î	£	ł	ł	ł	ł	ł	ý	³
D	CR		-	=	M]	m	}	ì	Ø	ł	ł	ł	ł	ł	ł	Ŷ
E	SO	.	>	N	^	n	~	Ä	×	«	¥	ł	ł	ł	ł	ł	²
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	Å	f	»	ł	ł	ł	ł	ł	

マルチリングガルユーロコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL			0	@	P	'	p	Ç	É	á	é	ł	ð	ó	-
1		!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	í	ł	đ	þ	±	
2	DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	ó	ł	ê	ô	=	
3		#	3	C	S	c	s	â	ô	ú	ú	ł	ë	ò	$\frac{3}{4}$	
4	DC4	\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	ñ	ł	-	è	õ	
5	§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	Á	+	€	õ	§	
6		&	6	F	V	f	v	å	û	a	â	ã	í	μ	÷	
7		,	7	G	W	g	w	ç	ù	o	À	Ã	î	þ	,	
8		(8	H	X	h	x	ê	ÿ	ç	©	ł	ï	p	°	
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	®	ł	ƒ	ú	..	
A	LF	*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬		ł	ń	û	.	
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{	í	ø	$\frac{1}{2}$	ł	ł	█	ù	
C	FF	FS	,	<	L	\	l	!	î	£	$\frac{1}{4}$	ł	ł	█	ý	
D	CR	-	=	M]	m	}	ì	Ø	i	¢	=	ł	ŷ	2	
E	SO	.	>	N	^	n	~	Ä	×	«	¥	ł	ì	-	█	
F	SI	/	?	O	_	o	DEL	Å	f	»	ł	ł	█	’		

イタリックコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			0	@	P	'	p				0	@	P	'	p	
1		!	1	A	Q	a	q				!	1	A	Q	a	
2		"	2	B	R	b	r				"	2	B	R	b	
3		#	3	C	S	c	s				#	3	C	S	c	
4		\$	4	D	T	d	t				\$	4	D	T	d	
5		%	5	E	U	e	u				%	5	E	U	e	
6		&	6	F	V	f	v				&	6	F	V	f	
7		,	7	G	W	g	w				,	7	G	W	g	
8		(8	H	X	h	x				(8	H	X	h	
9)	9	I	Y	i	y)	9	I	Y	i	
A		*	:	J	Z	j	z				*	:	J	Z	j	
B		+	;	K	[k	{				+	;	K	[k	
C		,	<	L	\	l	!				,	<	L	\	l	
D		-	=	M]	m	}				-	=	M]	m	
E		.	>	N	^	n	~				.	>	N	^	n	
F		/	?	O	_	o					/	?	O	_	o	

国際文字

n		23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
0	アメリカ	#	\$	@	[\]	^	'	{		}	~
1	フランス	#	\$	à	°	ç	§	^	'	é	ù	è	..
2	ドイツ	#	\$	§	Ä	Ö	Ü	^	'	ä	ö	ü	ß
3	イギリス	£	\$	@	[\]	^	'	{		}	~
4	デンマーク1	#	\$	@	Æ	Ø	Å	^	'	æ	ø	å	~
5	スウェーデン	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ää	ö	å	ü
6	イタリア	#	\$	@	°	\	é	^	ù	à	ò	è	ì
7	スペイン1	Pt	\$	@	i	Ñ	đ	^	'	..	ñ	}	~
8	日本	#	\$	@	[¥]	^	'	{		}	~
9	ノルウェー	#	¤	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
10	デンマーク2	#	\$	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
11	スペイン2	#	\$	á	i	Ñ	đ	é	'	í	ñ	ó	ú
12	ラテンアメリカ	#	\$	á	i	Ñ	đ	é	ü	í	ñ	ó	ú
13	韓国	#	\$	@	[₩]	^	'	{		}	~
64	リーガル	#	\$	§	°	'	"	¶	'	©	®	†	TM

漢字コード表

本製品の漢字コードは JIS X0208-1990 に準拠しています。

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	2C	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F				
20																																			
21	◆	、	。,	・	・	・	・	;	?	!	、	。	、	、	、	^	—	—	、	、	、	、	タ	全	タ	メ	○	—	—						
22	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	=		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	す	せ	ぜ	ぞ	ぞ	た				
23	あ	あ	い	い	う	う	え	え	お	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	こ	ご	さ	ざ	し	ジ	ス	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ				
24	ア	アイ	イ	ウ	ウ	エ	エ	オ	オ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ				
25	А	В	Г	Д	Е	З	Н	Θ	І	К	Л	М	Н	Ξ	О	П	Р	Σ	Т	Ү	Ф	Х	Ψ	Ω	Ц	Ч	Ш	Щ	҃	ъ	ы	э			
26	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х												
27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
28	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X					
29																																			
2A																																			
2B																																			
2C																																			
2D																																			
2E																																			
2F																																			
30	亞	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	
31	院	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	
32	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	
33	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	
34	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	
35	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	
36	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	
37	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	
38	検	權	喉	𠂇	牽	大	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇
39	后	𠂇	𠂇	𠂇	坑	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇
3A	此	察	次	宗	勝	匠	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇
3B	滋	拶	次	宗	勝	匠	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇
3C	就	就	州	升	召	燭	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇	𠂇
3D	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭	拭				
3E	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植	植				
3F	澄	摺	藏	叩	帖	邸	董	蕩	尿	革	任	縫	縫	縫	縫	縫	縫	縫	縫	縫	縫	縫	縫	縫	縫	縫	縫	縫	縫	縫					

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	2C	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F
50																															
51																															
52																															
53																															
54																															
55																															
56																															
57																															
58																															
59																															
5A																															
5B																															
5C																															
5D																															
5E																															
5F																															
60																															
61																															
62																															
63																															
64																															
65																															
66																															
67																															
68																															
69																															
6A																															
6B																															
6C																															
6D																															
6E																															
6F																															
70																															
71																															
72																															
73																															
74																															
75																															
76																															
77																															
78																															
79																															
7A																															
7B																															
7C																															
7D																															
7E																															
7F																															

	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F
50																																
51																																
52																																
53																																
54																																
55																																
56																																
57																																
58																																
59																																
5A																																
5B																																
5C																																
5D																																
5E																																
5F																																
60																																
61																																
62																																
63																																
64																																
65																																
66																																
67																																
68																																
69																																
6A																																
6B																																
6C																																
6D																																
6E																																
6F																																
70																																
71																																
72																																
73																																
74																																
75																																
76																																
77																																
78																																
79																																
7A																																
7B																																
7C																																
7D																																
7E																																
7F																																

	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6A	6B	6C	6D	6E	6F	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7A	7B	7C	7D	7E
50																															
51																															
52																															
53																															
54																															
55																															
56																															
57																															
58																															
59																															
5A																															
5B																															
5C																															
5D																															
5E																															
5F																															
60																															
61																															
62																															
63																															
64																															
65																															
66																															
67																															
68																															
69																															
6A																															
6B																															
6C																															
6D																															
6E																															
6F																															
70																															
71																															
72																															
73																															
74																															
75																															
76																															
77																															
78																															
79																															
7A																															
7B																															
7C																															
7D																															
7E																															
7F																															

JIS C6226-1978との違い

本製品では、JIS X0208-1990に準拠した漢字コードを搭載しています。

JIS 漢字コードは、改訂によって字形を変更したり、字形を追加したり、または位置を変更したりしているため、使用するコンピューターやソフトウェアによっては画面に表示される字形と印刷される字形が異なる場合があります。ここでは、プリンターに搭載している JIS 漢字コード (JIS X0208-1990) と、JIS C6226-1978 の違いを説明します。

● JIS X0208-1983、JIS X0208-1990で変更・追加された字形

変更・追加された字形			
16進	JIS C6226-1978	JIS X0208-1983	JIS X0208-1990
3646	堯	堯	堯
4B6A	楨	楨	楨
4D5A	遙	遙	遙
6076	瑤	瑤	瑤
7421	-	堯	堯
7422	-	楨	楨
7423	-	遙	遙
7424	-	瑤	瑤
7425	-	-	凜
7426	-	-	熙

● JIS X0208-1983で第1水準と第2水準を変更した漢字

第1水準			第2水準		
16進	JIS X0208 -1983	JIS C6226 -1978	16進	JIS X0208 -1983	JIS C6226 -1978
3 0 3 3	鰈	鰈	7 2 4 D	鰈	鰈
3 2 2 9	鶩	鶩	7 2 7 4	鶩	鶩
3 3 4 2	𧔗	𧔗	6 9 5 A	𧔗	𧔗
3 3 4 9	攬	攬	5 9 7 8	攬	攬
3 3 7 6	竈	竈	6 3 5 E	竈	竈
3 4 4 3	灌	灌	5 E 7 5	灌	灌
3 4 5 2	諫	諫	6 B 5 D	諫	諫
3 7 5 B	頸	頸	7 0 7 4	頸	頸
3 9 5 C	礮	礮	6 2 6 8	礮	礮
3 C 4 9	蕊	蕊	6 9 2 2	蕊	蕊
3 F 5 9*	靁	靁	7 0 5 7*	靁	靁
4 1 2 8	賤	賤	6 C 4 D	賤	賤
4 4 5 B	壺	壺	5 4 6 4	壺	壺
4 5 5 7	砾	砾	6 2 6 A	砾	砾
4 5 6 E	梼	梼	5 B 6 D	梼	梼
4 5 7 3	濤	濤	5 E 3 9	濤	濤
4 6 7 6*	迹	迹	6 D 6 E*	迹	迹
4 7 6 8	蠅	蠅	6 A 2 4	蠅	蠅
4 9 3 0	桧	桧	5 B 5 8	桧	桧
4 B 7 9	併	併	5 0 5 6	併	併
4 C 7 9	藪	藪	6 9 2 E	藪	藪
4 F 3 6	籠	籠	6 4 4 6	籠	籠

* : 第1水準と第2水準の位置を変え、字形も変更した文字

● JIS X0208-1983 で字形を変更した漢字

16進	JIS X0208 -1983	JIS C6226 -1978	16進	JIS X0208 -1983	JIS C6226 -1978	16進	JIS X0208 -1983	JIS C6226 -1978
3 0 2 2	啞	啞	3 7 3 7	祁	祁	3 E 2 5	哨	哨
3 0 2 9	逢	逢	3 7 4 5	慧	慧	3 E 3 3	廠	廠
3 0 3 2	芦	芦	3 7 4 E	稽	稽	3 E 3 F	梢	梢
3 0 3 B	飴	飴	3 7 5 2	繫	繫	3 E 5 5	蒋	蒋
3 0 6 E	溢	溢	3 7 5 5	荆	荆	3 E 5 F	醬	醬
3 0 7 3	鰯	鰯	3 7 6 4	隙	隙	3 E 6 4	鞶	鞶
3 0 7 C	淫	淫	3 7 7 1	倦	倦	3 F 2 A	蝕	蝕
3 1 2 A	迂	迂	3 7 7 9	嫌	嫌	3 F 6 0	逗	逗
3 1 3 5	鬱	鬱	3 7 7 E	捲	捲	3 F 6 9	翠	翠
3 1 3 9	廩	廩	3 8 3 4	鹹	鹹	4 0 2 2	摺	摺
3 1 3 D	噂	噂	3 8 4 1	諺	諺	4 0 4 2	逝	逝
3 1 4 2	餌	餌	3 9 2 B	巷	巷	4 0 6 6	蟬	蟬
3 1 6 B	焰	焰	3 9 3 7	昂	昂	4 0 7 1	撰	撰
3 2 2 8	襖	襖	3 9 4 2	溝	溝	4 0 7 2	栓	栓
3 2 2 A	鷗	鷗	3 9 6 D	麴	麴	4 0 7 9	煎	煎
3 2 6 0	迦	迦	3 9 7 4	鵠	鵠	4 0 7 A	煽	煽
3 2 7 A	恢	恢	3 9 7 9	甌	甌	4 1 2 7	詮	詮
3 2 7 D	拐	拐	3 A 5 3	采	采	4 1 3 9	噌	噌
3 3 2 2	晦	晦	3 A 6 3	汙	汙	4 1 4 C	遡	遡
3 3 3 5	概	概	3 A 6 7	榦	榦	4 1 4 F	創	創
3 3 6 5	喝	喝	3 A 7 4	柵	柵	4 1 5 F	搔	搔
3 3 6 B	葛	葛	3 B 2 7	薩	薩	4 1 6 9	瘦	瘦
3 3 7 3	匏	匏	3 B 2 A	鯖	鯖	4 2 3 D	遜	遜
3 3 7 A	嚙	嚙	3 B 2 B	捌	捌	4 2 4 D	驛	驛
3 4 4 2	潤	潤	3 B 2 C	鑄	鑄	4 2 5 C	腿	腿
3 4 4 D	翰	翰	3 B 3 9	珊	珊	4 2 6 3	黛	黛
3 4 6 5	翫	翫	3 C 4 8	屢	屢	4 2 6 F	啄	啄
3 5 2 B	徽	徽	3 C 5 7	遮	遮	4 2 7 5	濯	濯
3 5 4 0	祇	祇	3 C 5 D	杓	杓	4 2 7 6	琢	琢
3 6 2 2	俠	俠	3 C 5 E	灼	灼	4 2 7 D	琢	琢
3 6 2 A	卿	卿	3 D 2 B	繡	繡	4 3 2 7	睂	睂
3 6 4 F	僅	僅	3 D 3 6	酋	酋	4 3 2 9	曙	曙
3 6 6 D	軀	軀	3 D 6 C	曙	曙	4 3 2 A	渚	渚
3 6 7 4	喰	喰	3 D 6 D	薯	薯	4 3 2 D	薯	薯
3 6 7 B	櫛	櫛	3 D 7 2	諸	諸	4 3 2 E	諸	諸
3 6 7 D	屑	屑	3 D 7 3	譎	譎	4 3 3 D	譎	譎

16進	JIS X0208 -1983	JIS C6226 -1978	16進	JIS X0208 -1983	JIS C6226 -1978	16進	JIS X0208 -1983	JIS C6226 -1978
4 3 7 0	註	註	4 8 2 4	箸	箸	4 E 7 B	煉	煉
4 3 7 5	瀦	瀦	4 8 2 E	澆	澆	4 F 2 1	蓮	蓮
4 3 7 C	凋	凋	4 8 3 0	醸	醸	4 F 3 1	榔	榔
4 4 3 D	捲	捲	4 8 5 4	挽	挽	4 F 3 9	蠟	蠟
4 4 4 8	槌	槌	4 8 6 2	扉	扉	5 1 3 D	兔	兔
4 4 4 A	鉗	鉗	4 8 7 5	桶	桶	5 1 4 7	冉	冉
4 4 4 D	塚	塚	4 9 2 2	柊	柊	5 1 4 B	冕	冕
4 4 4 F	掘	掘	4 9 2 3	稗	稗	5 1 4 D	冤	冤
4 4 5 4	辵	辵	4 9 2 F	逼	逼	5 3 3 0	喩	喩
4 5 2 2	鄭	鄭	4 9 3 2	媛	媛	5 3 3 A	喴	喴
4 5 2 7	擢	擢	4 9 3 5	謬	謬	5 3 5 E	嘲	嘲
4 5 2 E	溺	溺	4 9 4 0	廟	廟	5 3 6 B	嚙	嚙
4 5 3 6	填	填	4 9 4 E	瀕	瀕	5 4 4 4	堋	堋
4 5 3 F	顛	顛	4 9 5 1	頻	頻	5 5 3 D	媾	媾
4 5 4 8	堵	堵	4 A 4 3	蔽	蔽	5 5 6 3	寃	寃
4 5 4 B	屠	屠	4 A 4 D	警	警	5 6 2 2	屏	屏
4 5 5 1	菟	菟	4 A 5 A	婉	婉	5 8 2 4	挽	挽
4 5 5 2	賭	賭	4 A 7 9	庖	庖	5 9 6 0	捩	捩
4 5 6 4	塘	塘	4 B 2 2	泡	泡	5 9 6 C	構	構
4 5 7 8	禱	禱	4 B 2 9	蓬	蓬	5 A 3 9	攢	攢
4 6 3 E	鴻	鴻	4 B 4 B	頰	頰	5 A 4 D	斂	斂
4 6 4 2	瀆	瀆	4 B 7 0	鱈	鱈	5 B 4 5	炉	炉
4 6 5 4	瀨	瀨	4 B 7 8	迄	迄	5 B 4 A	柺	柺
4 6 5 5	頓	頓	4 C 4 D	麵	麵	5 B 6 B	槐	槐
4 6 5 B	遁	遁	4 C 5 9	儲	儲	5 B 7 4	涇	涇
4 6 5 C	頓	頓	4 C 5 F	餅	餅	5 E 5 0	爨	爨
4 6 6 1	那	那	4 C 6 2	糲	糲	6 0 2 6	珎	珎
4 6 6 6	謎	謎	4 C 7 A	鑪	鑪	6 0 5 F	甌	甌
4 6 6 7	灘	灘	4 C 7 C	愈	愈	6 1 2 B	纏	纏
4 6 6 A	楂	楂	4 C 7 E	癒	癒	6 1 3 0	鑑	鑑
4 7 2 9	禰	禰	4 D 3 2	獸	獸	6 1 3 1	燄	燄
4 7 3 9	囊	囊	4 D 5 0	熔	熔	6 2 2 B	耀	耀
4 7 5 7	牌	牌	4 D 5 4	耀	耀	6 2 6 F	萊	萊
4 7 6 7	這	這	4 D 6 9	菜	菜	6 3 4 A	遼	遼
4 7 6 9	秤	秤	4 E 4 B	遼	遼	6 3 5 4	漣	漣
4 7 6 D	剥	剥	4 E 7 A	漣	漣	6 4 3 9	漣	漣

16進	JIS X0208 -1983	JIS C6226 -1978	16進	JIS X0208 -1983	JIS C6226 -1978
6 4 6 4	粄	粄	7 0 7 5	頤	頤
6 4 6 E	糧	糧	7 2 2 D	闌	闌
6 5 3 9	紹	紹	7 2 3 C	鰐	鰐
6 5 3 B	繁	繁	7 2 4 E	鯢	鯢
6 5 4 6	綵	綵	7 3 5 1	麪	麪
6 6 4 6	翔	翔	7 3 7 D	龜	龜
6 7 6 4	舻	舻			
6 7 6 9	芍	芍			
6 7 7 2	苒	苒			
6 8 3 4	莫	莫			
6 8 3 B	葱	葱			
6 8 7 4	蔗	蔗			
6 9 6 1	蛛	蛛			
6 A 2 7	螂	螂			
6 A 3 D	躚	躚			
6 A 6 F	褊	褊			
6 B 3 2	覩	覩			
6 B 6 6	諭	諭			
6 B 7 6	譁	譁			
6 C 6 9	蹠	蹠			
6 C 7 4	蹠	蹠			
6 D 4 E	蹠	蹠			
6 D 6 C	蹠	蹠			
6 E 2 9	蹠	蹠			
6 E 3 D	蹠	蹠			
6 E 5 7	蹠	蹠			
7 0 4 5	蹠	蹠			
7 0 5 1	靠	靠			